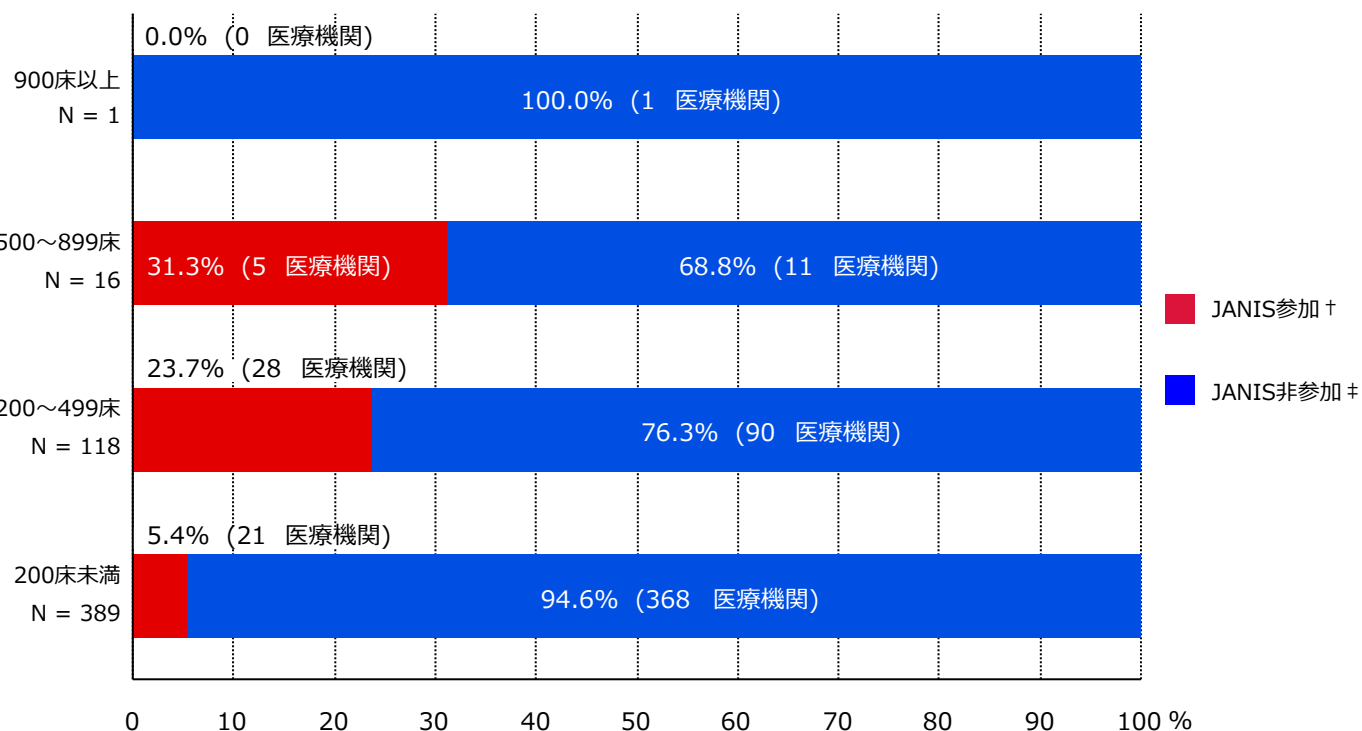


1. データ提出医療機関*数 (54医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	16	5 (31.3%)
200～499床	118	28 (23.7%)
200床未満	389	21 (5.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	524	54 (10.3%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(北海道)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	53	267,373	13	717	2.68%	0.00 2.26
2024年	52	269,876	7	704	2.61%	0.00 1.97
2025年	54	280,663	14	749	2.67%	0.00 2.16

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	53	267,373	0	2	0.01%	0.00 0.00
2024年	52	269,876	0	7	0.03%	0.00 0.00
2025年	54	280,663	0	13	0.05%	0.00 0.00

(北海道)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	53	267,373	0	15	0.06%	0.00 0.00 0.95
2024年	52	269,876	0	12	0.04%	0.00 0.00 1.26
2025年	54	280,663	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.29

(北海道)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

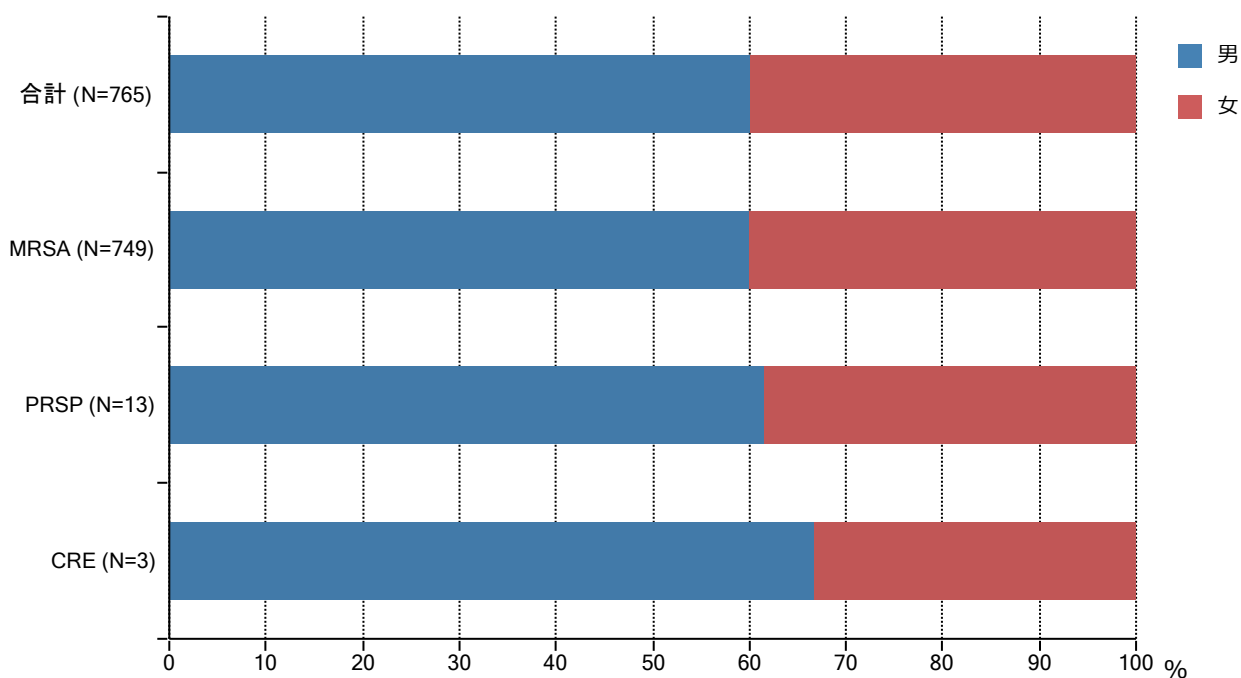
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

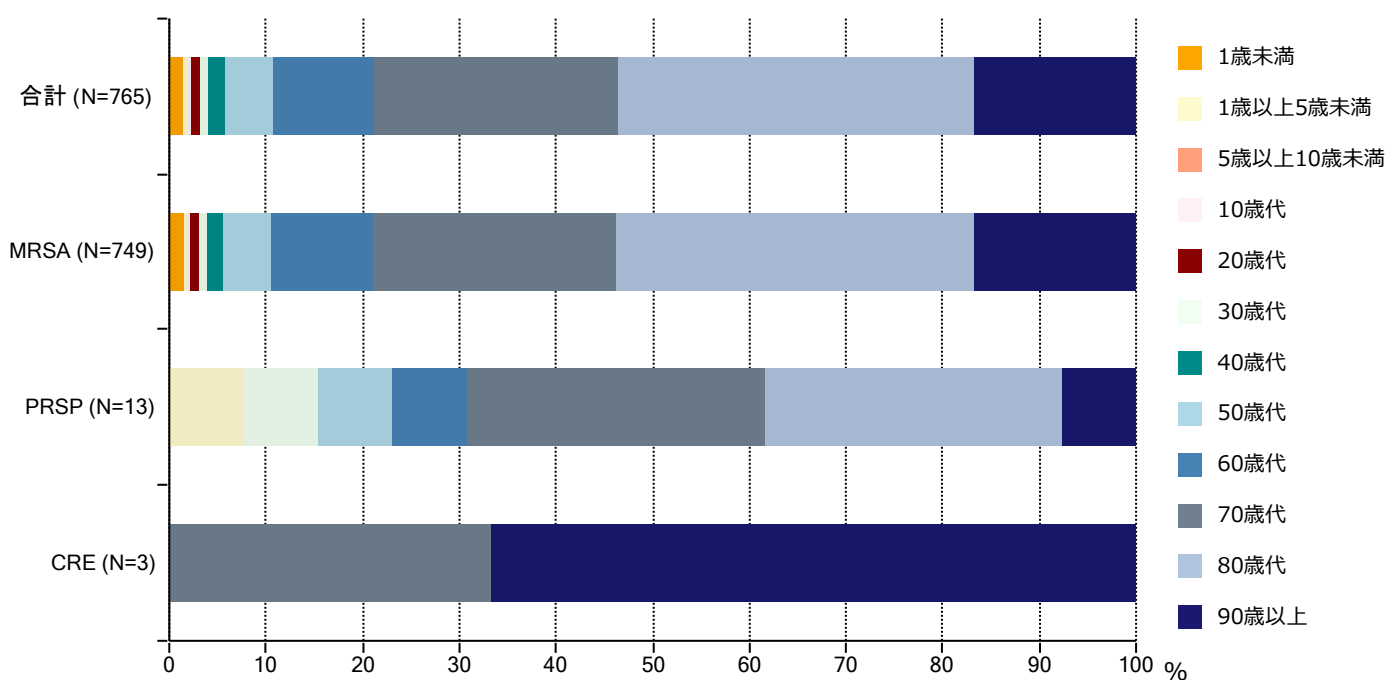
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	459 (60.0%)	449 (59.9%)	0 (-)	0 (-)	8 (61.5%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)
女	306 (40.0%)	300 (40.1%)	0 (-)	0 (-)	5 (38.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)
合計	765	749	0	0	13	0	0	3

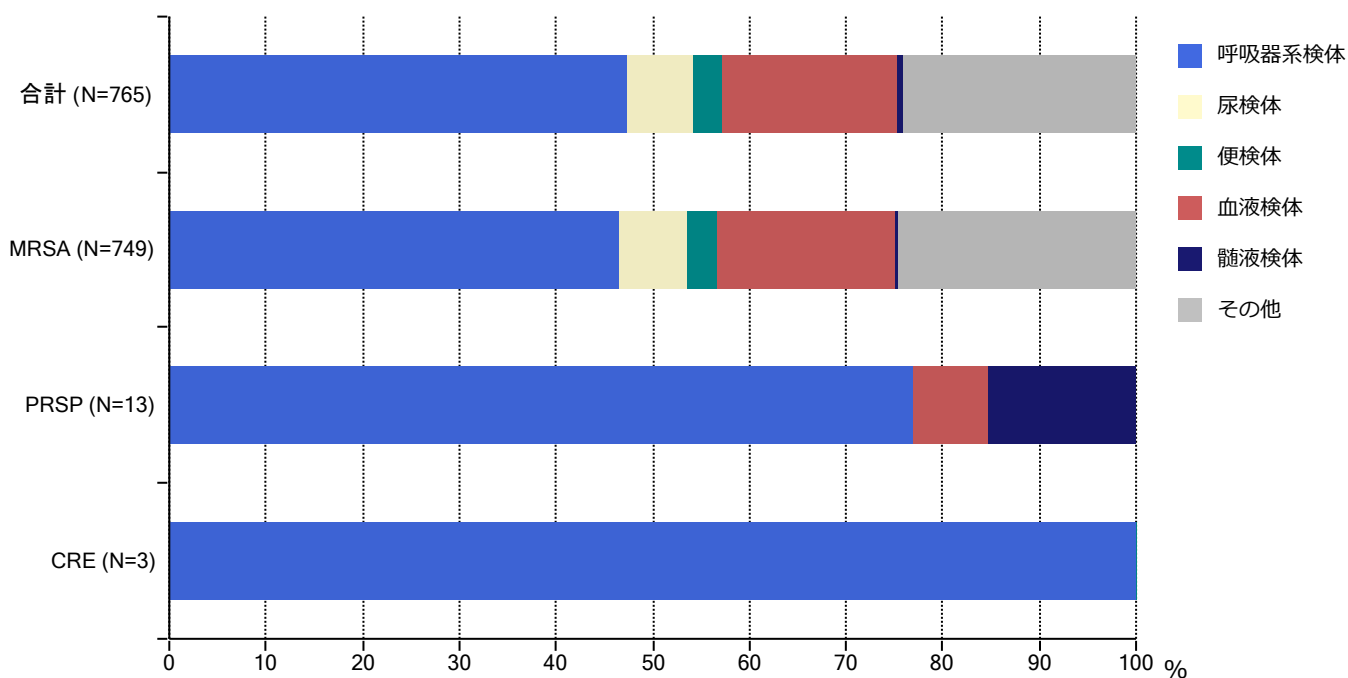


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	11 (1.4%)	11 (1.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	4 (0.5%)	3 (0.4%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
10歳代	2 (0.3%)	2 (0.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
20歳代	7 (0.9%)	7 (0.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
30歳代	7 (0.9%)	6 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
40歳代	13 (1.7%)	13 (1.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
50歳代	38 (5.0%)	37 (4.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
60歳代	80 (10.5%)	79 (10.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
70歳代	193 (25.2%)	188 (25.1%)	0 (-)	0 (-)	4 (30.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)
80歳代	281 (36.7%)	277 (37.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (30.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
90歳代以上	129 (16.9%)	126 (16.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)
合計	765	749	0	0	13	0	0	3

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

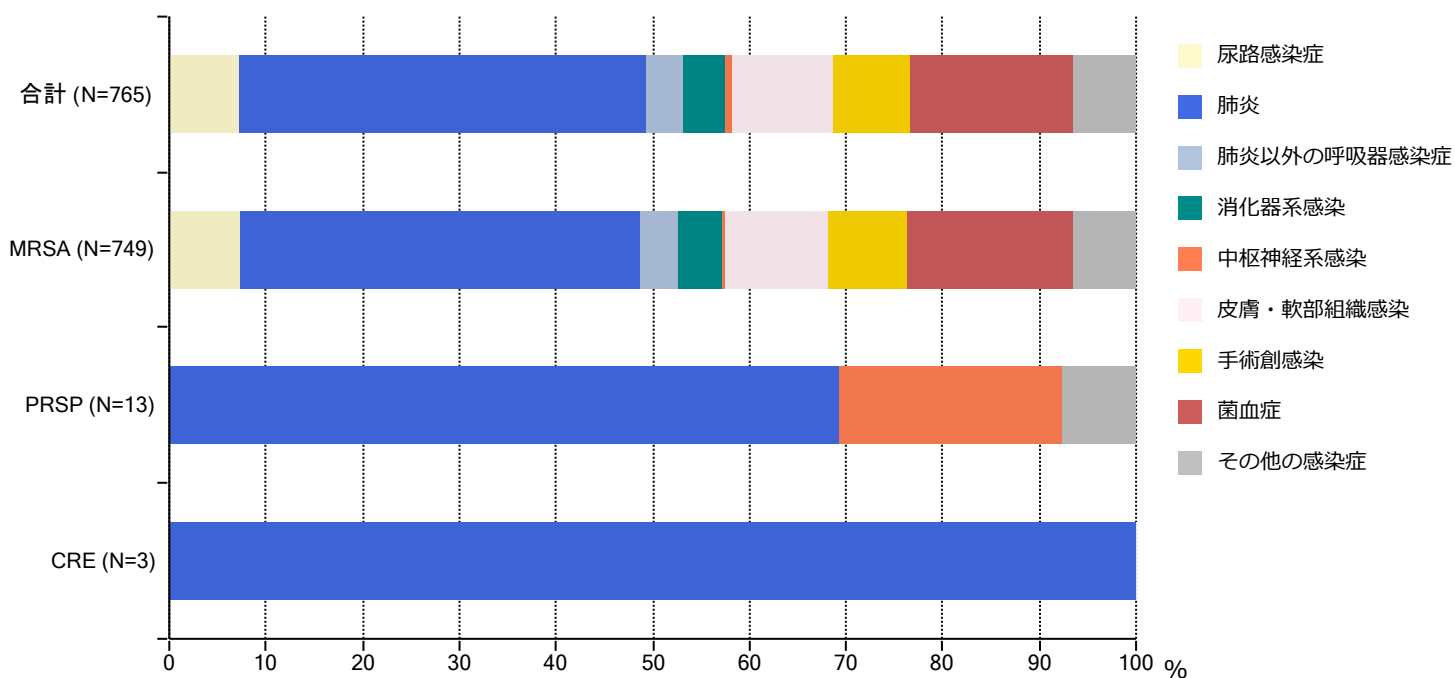


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	362 (47.3%)	349 (46.6%)	0 (-)	0 (-)	10 (76.9%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)
尿検体	52 (6.8%)	52 (6.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
便検体	23 (3.0%)	23 (3.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
血液検体	139 (18.2%)	138 (18.4%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
髄液検体	4 (0.5%)	2 (0.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (15.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	185 (24.2%)	185 (24.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	765	749	0	0	13	0	0	3

* 検体区分については巻末の資料1を参照

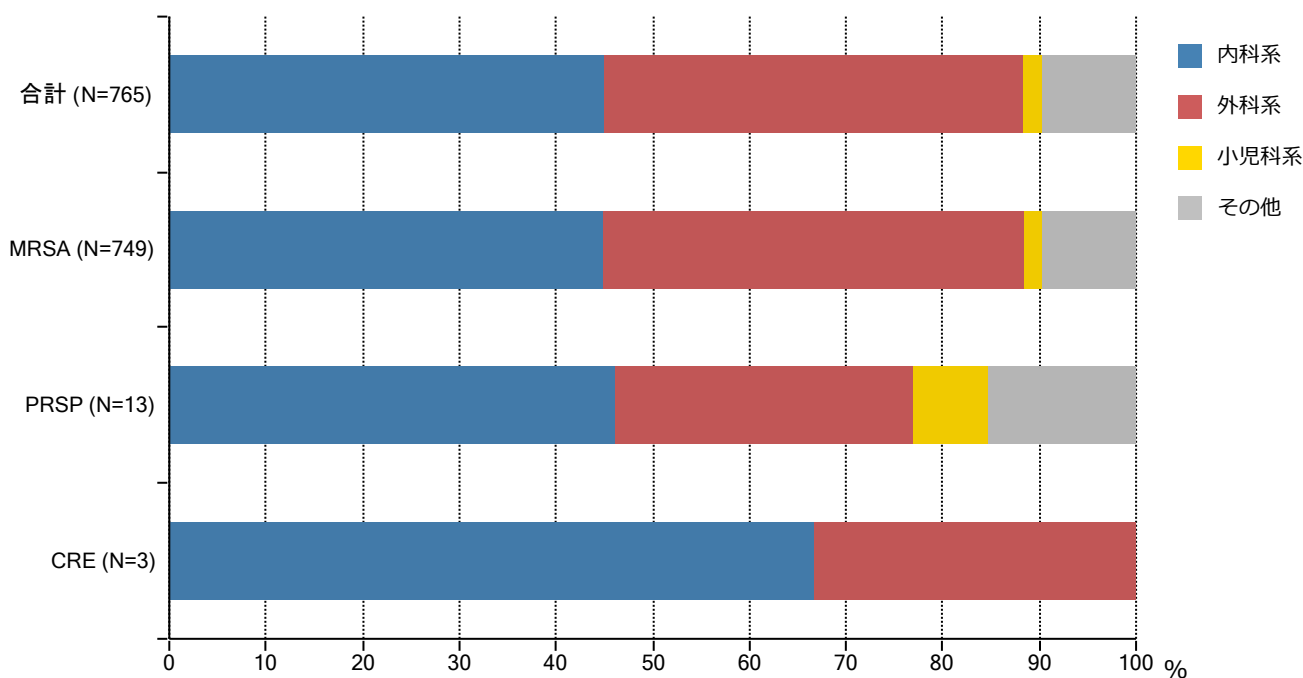


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	55 (7.2%)	55 (7.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
肺炎	322 (42.1%)	310 (41.4%)	0 (-)	0 (-)	9 (69.2%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)
肺炎以外	29 (3.8%)	29 (3.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
消化器系	34 (4.4%)	34 (4.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
中枢神経系	5 (0.7%)	2 (0.3%)	0 (-)	0 (-)	3 (23.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	80 (10.5%)	80 (10.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
手術創	61 (8.0%)	61 (8.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
菌血症	129 (16.9%)	129 (17.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	50 (6.5%)	49 (6.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	765	749	0	0	13	0	0	3

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	344 (45.0%)	336 (44.9%)	0 (-)	0 (-)	6 (46.2%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)
外科系	331 (43.3%)	326 (43.5%)	0 (-)	0 (-)	4 (30.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)
小児科系	15 (2.0%)	14 (1.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (7.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	75 (9.8%)	73 (9.7%)	0 (-)	0 (-)	2 (15.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	765	749	0	0	13	0	0	3

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

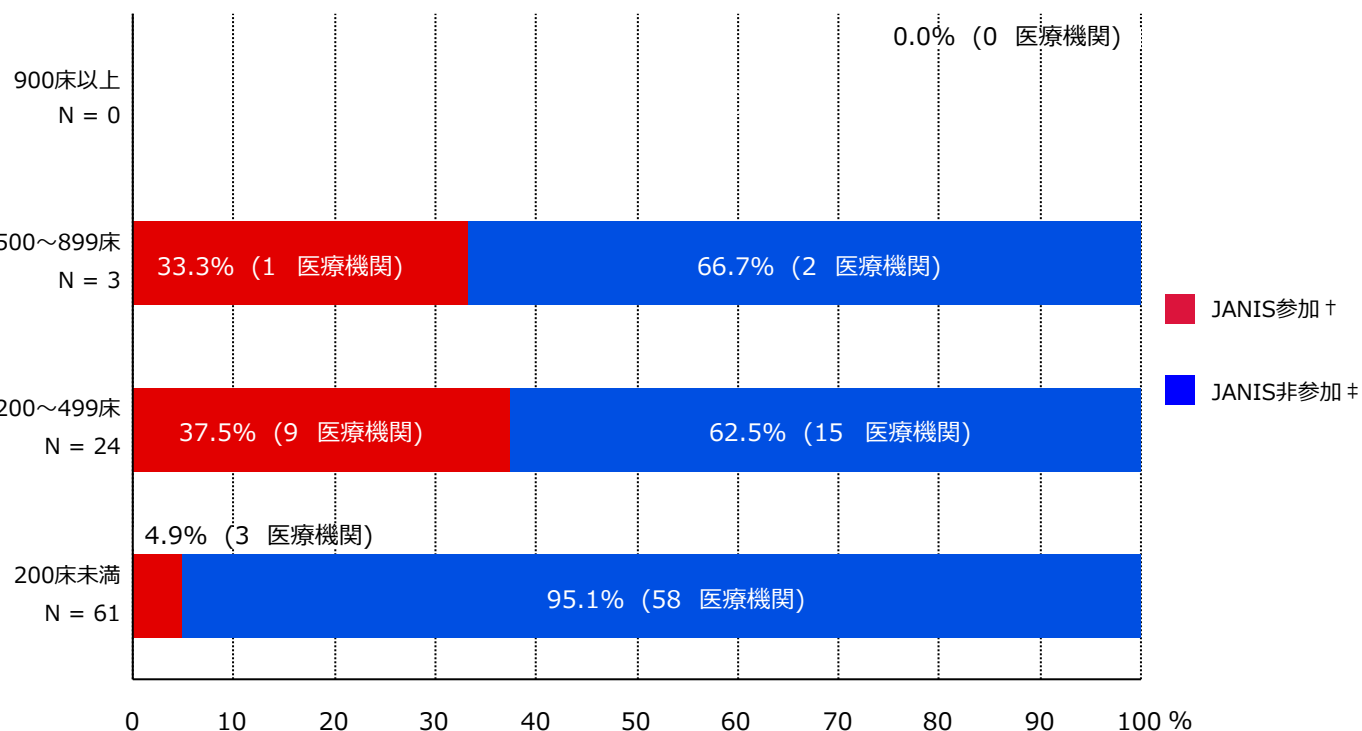
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023年5月26日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (13医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	24	9 (37.5%)
200床未満	61	3 (4.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	88	13 (14.8%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(青森県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	13	68,734	0	105	1.53%	
2024年	13	70,887	0	124	1.75%	
2025年	13	70,411	0	125	1.78%	

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	13	68,734	0	2	0.03%	
2024年	13	70,887	0	6	0.08%	
2025年	13	70,411	0	4	0.06%	

(青森県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

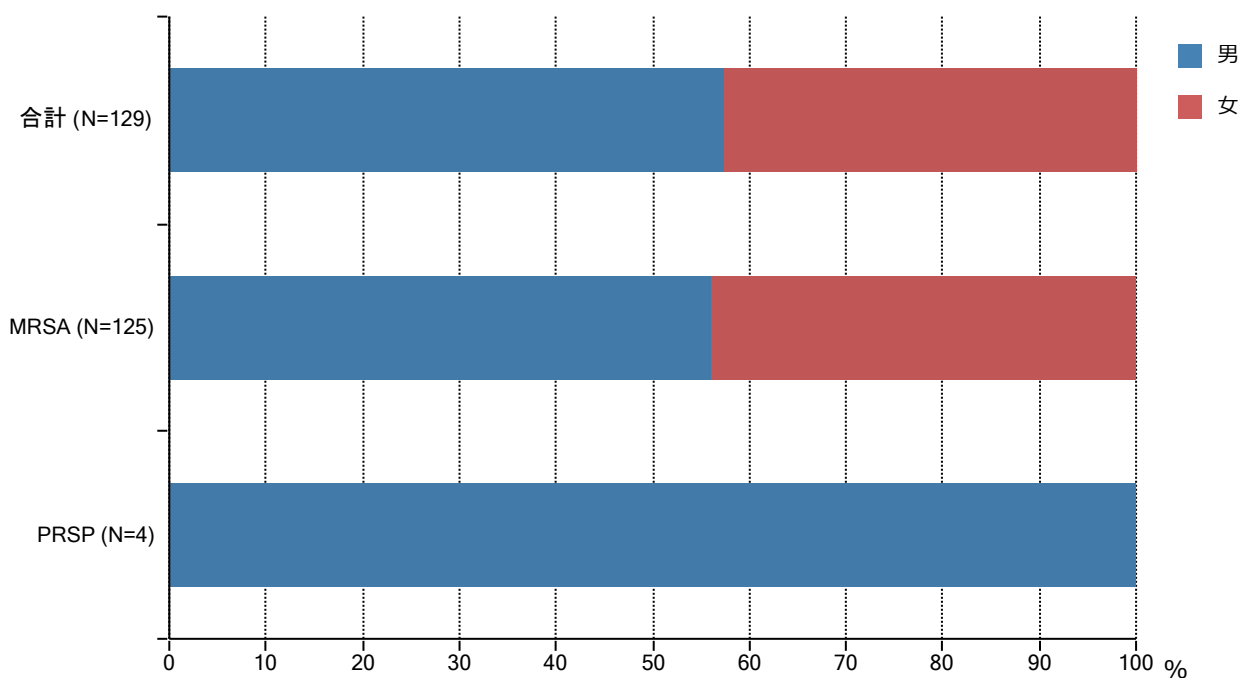
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

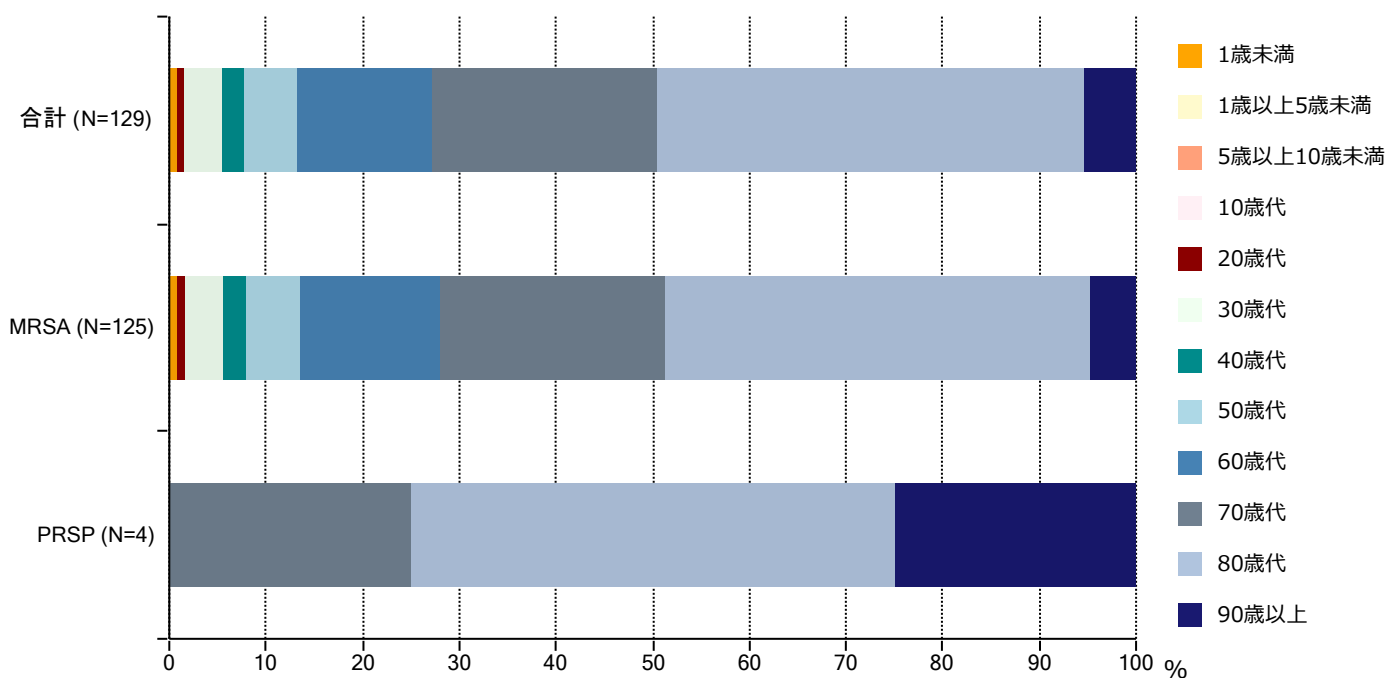
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



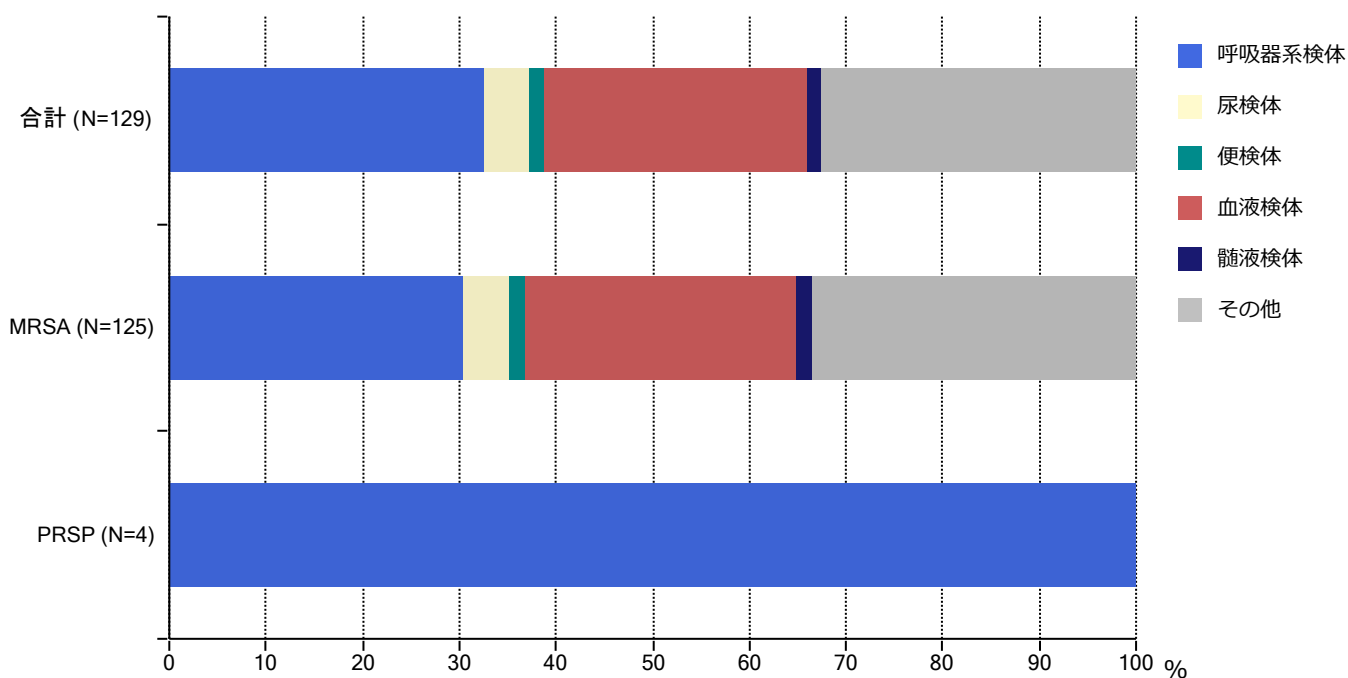
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	74 (57.4%)	70 (56.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	55 (42.6%)	55 (44.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	129	125	0	0	4	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
20歳代	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
30歳代	5 (3.9%)	5 (4.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
40歳代	3 (2.3%)	3 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
50歳代	7 (5.4%)	7 (5.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
60歳代	18 (14.0%)	18 (14.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
70歳代	30 (23.3%)	29 (23.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
80歳代	57 (44.2%)	55 (44.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
90歳代以上	7 (5.4%)	6 (4.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	129	125	0	0	4	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

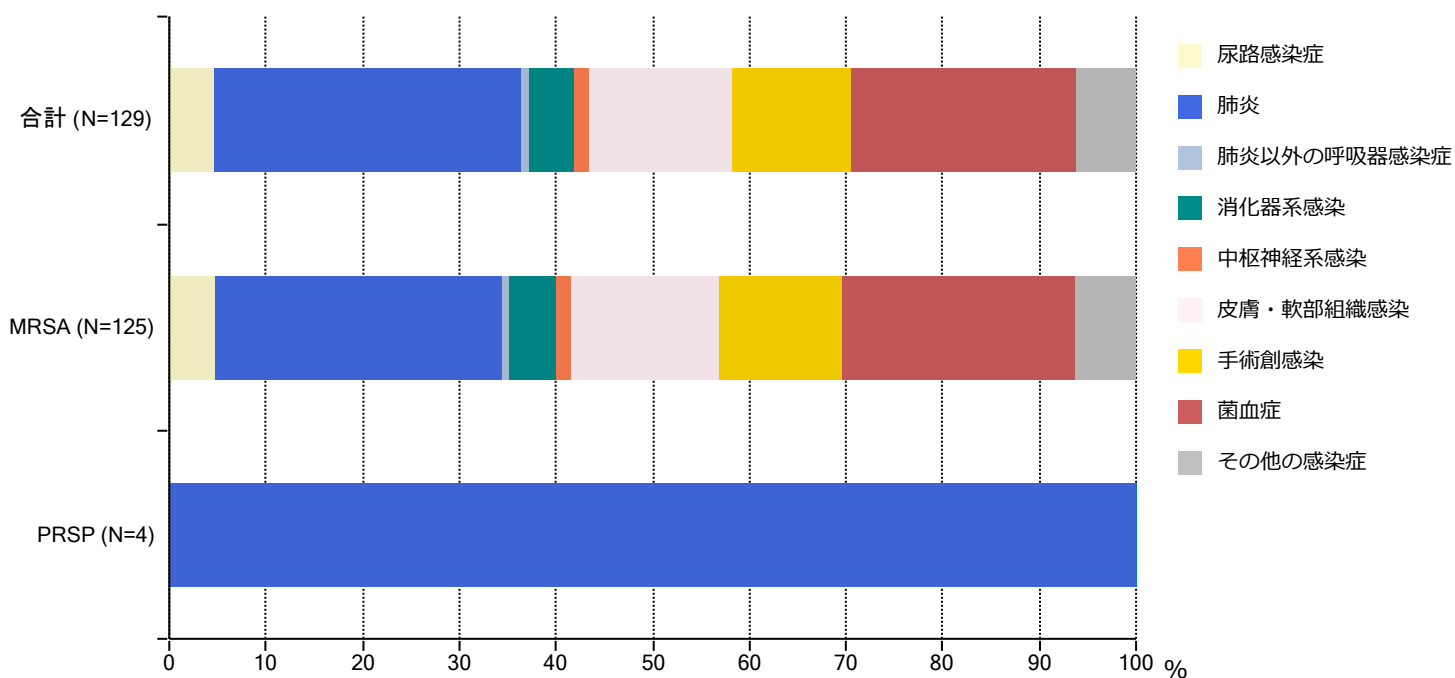


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	42 (32.6%)	38 (30.4%)	0 (-)	0 (-)	4 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
尿検体	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
便検体	2 (1.6%)	2 (1.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
血液検体	35 (27.1%)	35 (28.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
髄液検体	2 (1.6%)	2 (1.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	42 (32.6%)	42 (33.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	129	125	0	0	4	0	0	0

* 検体区分については巻末の資料1を参照

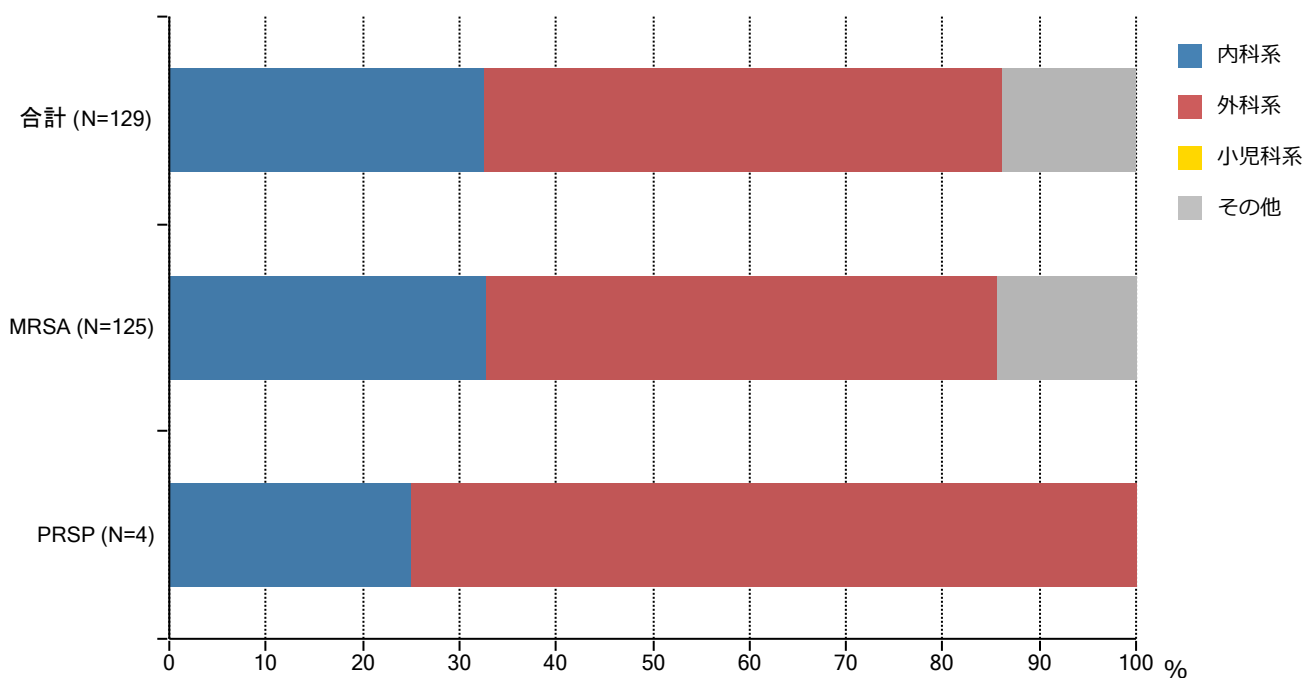


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
肺炎	41 (31.8%)	37 (29.6%)	0 (-)	0 (-)	4 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
肺炎以外	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
消化器系	6 (4.7%)	6 (4.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
中枢神経系	2 (1.6%)	2 (1.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
皮膚・軟部	19 (14.7%)	19 (15.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
手術創	16 (12.4%)	16 (12.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
菌血症	30 (23.3%)	30 (24.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	8 (6.2%)	8 (6.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	129	125	0	0	4	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	42 (32.6%)	41 (32.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
外科系	69 (53.5%)	66 (52.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
小児科系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	18 (14.0%)	18 (14.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	129	125	0	0	4	0	0	0

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

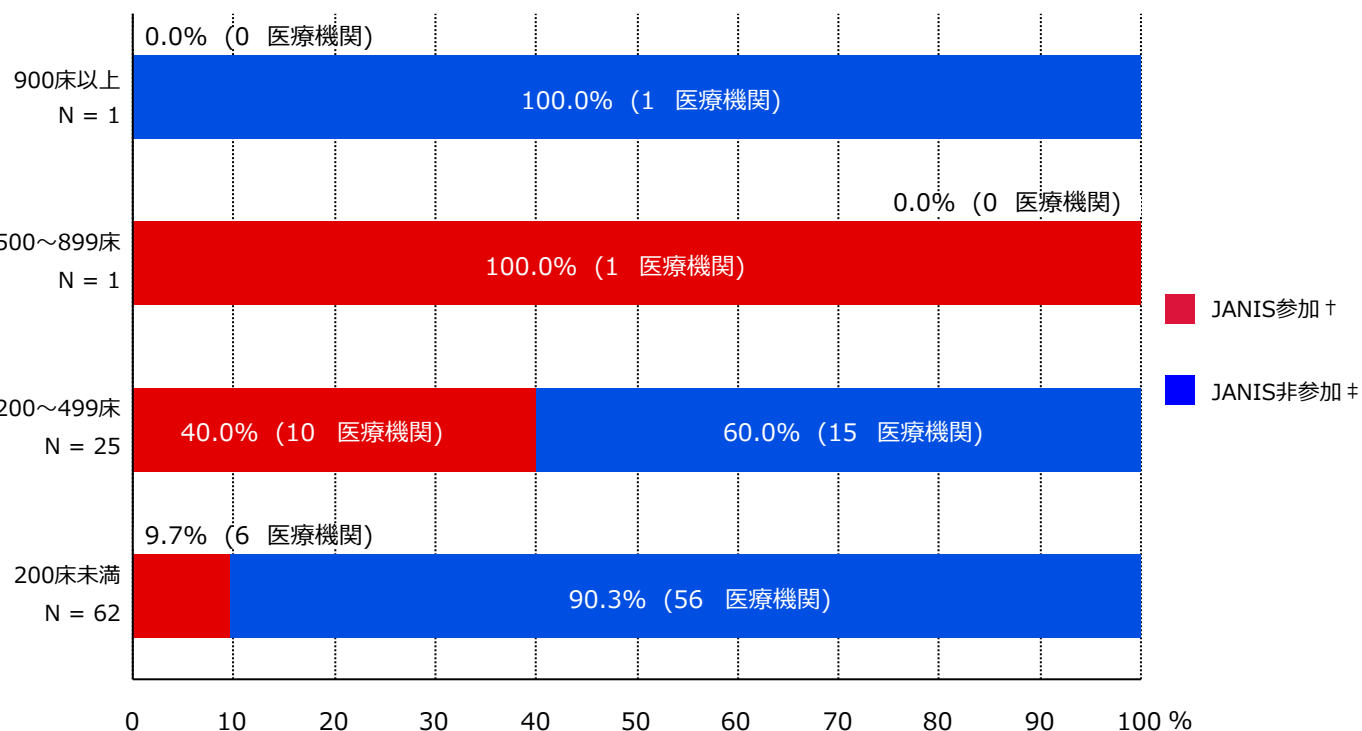
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (17医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	1	1 (100.0%)
200～499床	25	10 (40.0%)
200床未満	62	6 (9.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	89	17 (19.1%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(岩手県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	79,250	0	235	2.97%	0.00 2.01 16.47
2024年	15	78,690	3	204	2.59%	0.00 1.88 13.56
2025年	17	81,179	1	281	3.46%	0.00 2.20 134.45

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	79,250	0	11	0.14%	0.00 0.00 1.24
2024年	15	78,690	0	6	0.08%	0.00 0.00 0.67
2025年	17	81,179	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.56

(岩手県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	16	79,250	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.32
2024年	15	78,690	0	9	0.11%	0.00 0.00 0.76
2025年	17	81,179	0	5	0.06%	0.00 0.00 0.31

(岩手県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

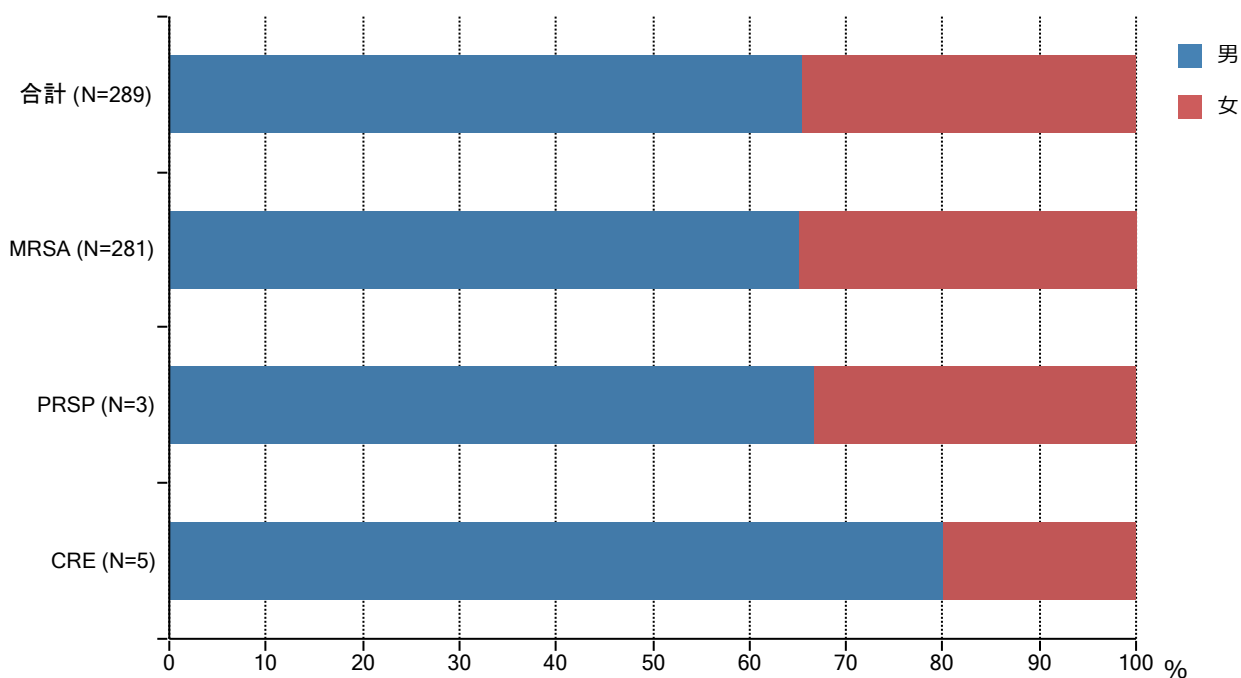
継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

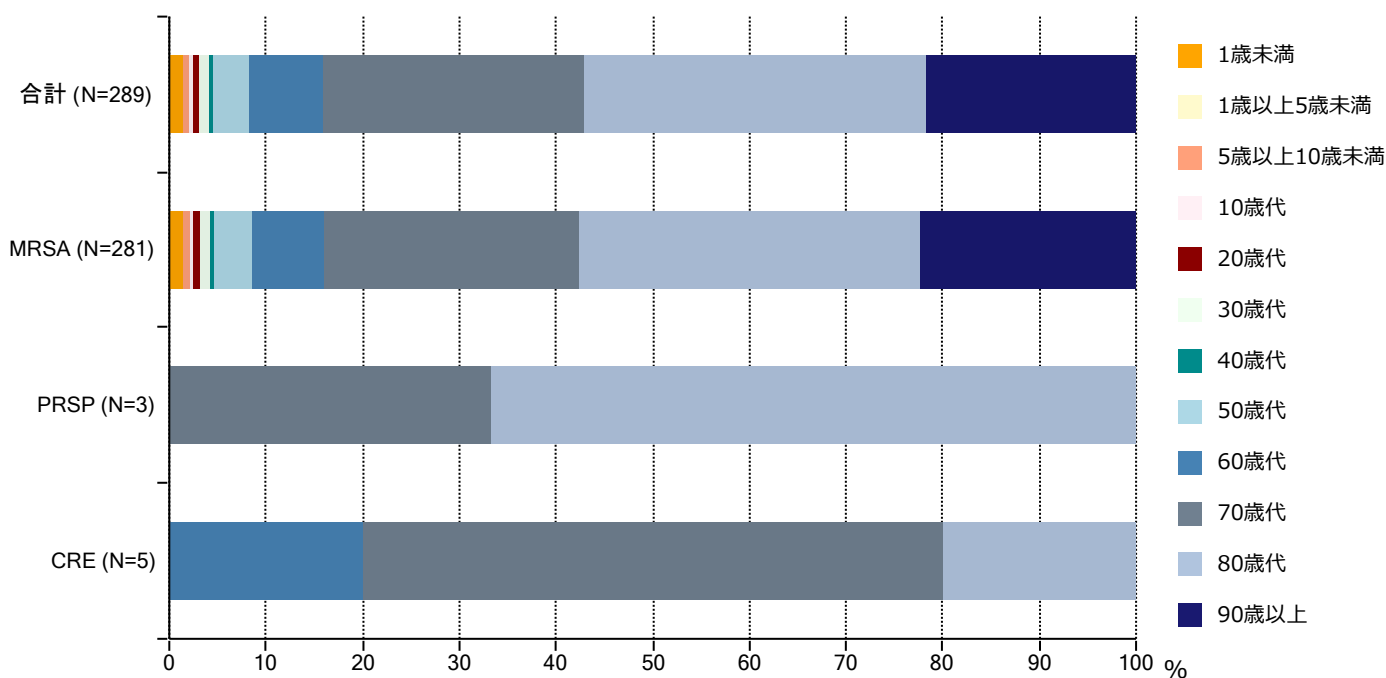


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



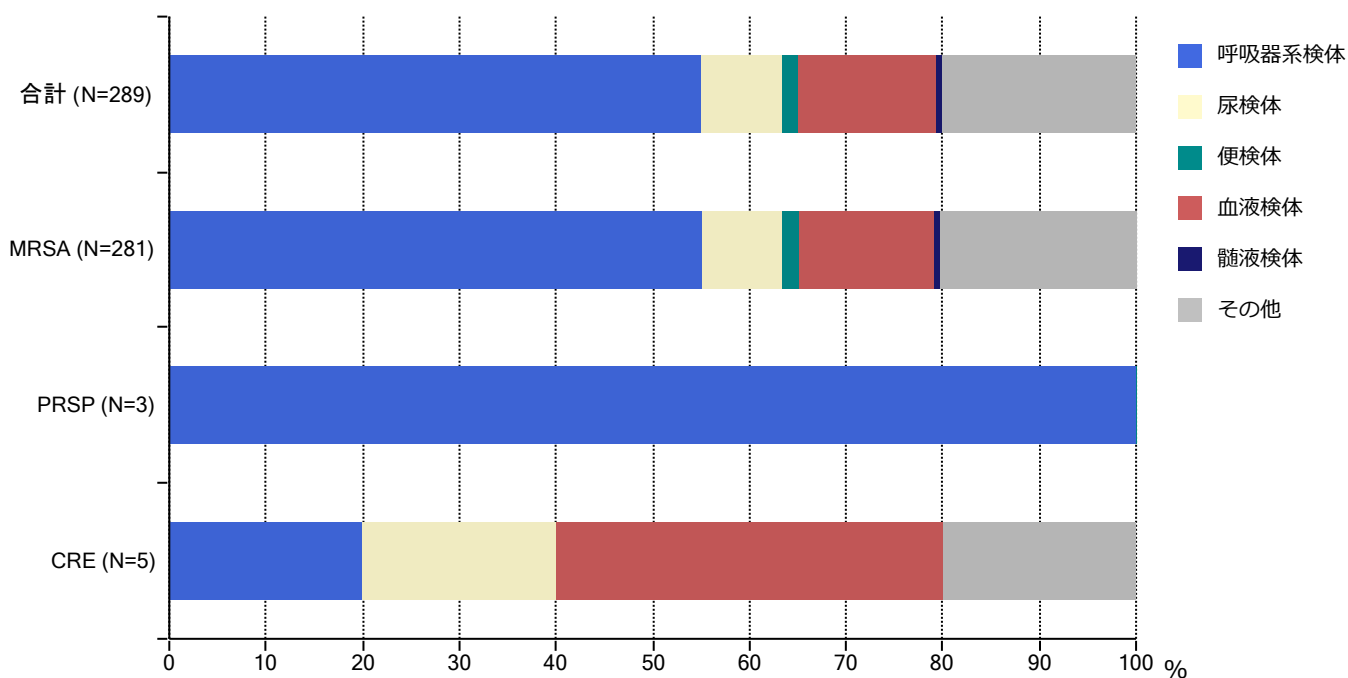
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	189 (65.4%)	183 (65.1%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0%)
女	100 (34.6%)	98 (34.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
合計	289	281	0	0	3	0	0	5

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4 (1.4%)	4 (1.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	2 (0.7%)	2 (0.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
10歳代	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
20歳代	2 (0.7%)	2 (0.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
30歳代	3 (1.0%)	3 (1.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
40歳代	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
50歳代	11 (3.8%)	11 (3.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
60歳代	22 (7.6%)	21 (7.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
70歳代	78 (27.0%)	74 (26.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	3 (60.0%)
80歳代	102 (35.3%)	99 (35.2%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
90歳代以上	63 (21.8%)	63 (22.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	289	281	0	0	3	0	0	5

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

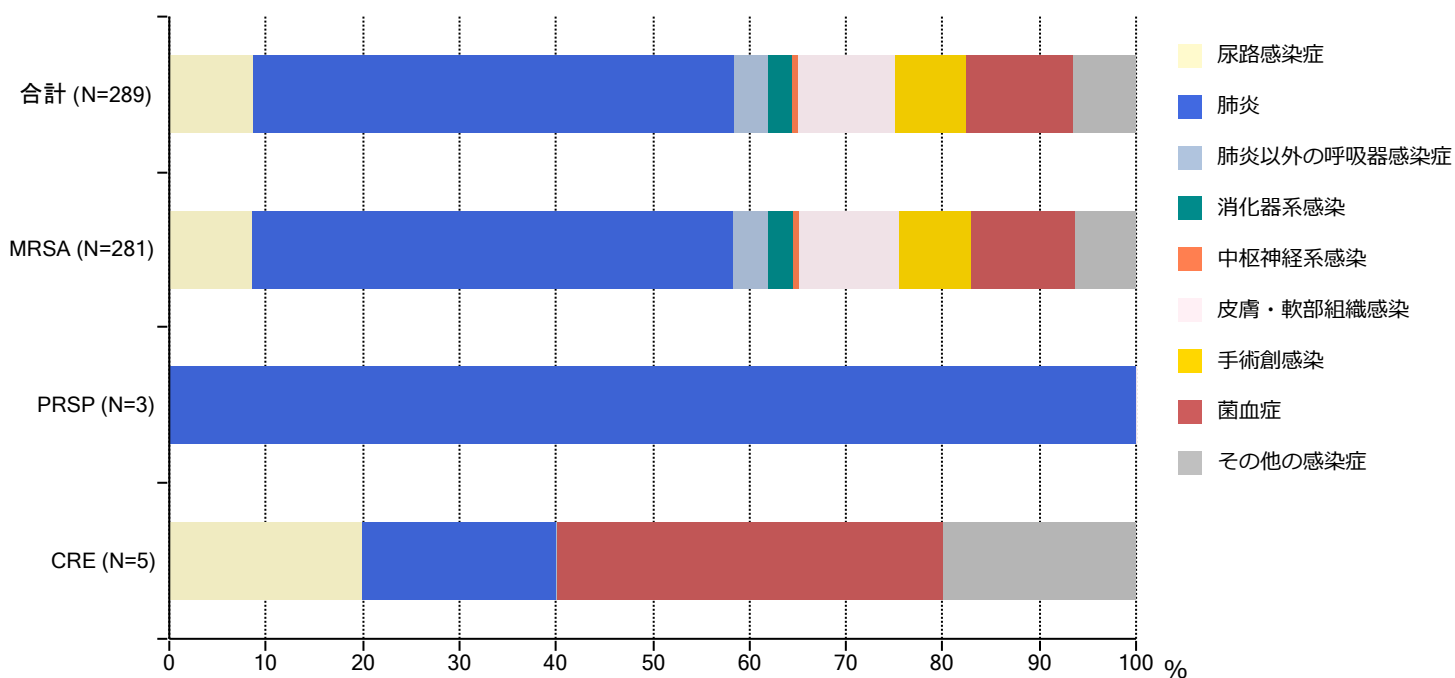


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	159 (55.0%)	155 (55.2%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
尿検体	24 (8.3%)	23 (8.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
便検体	5 (1.7%)	5 (1.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
血液検体	41 (14.2%)	39 (13.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0%)
髄液検体	2 (0.7%)	2 (0.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	58 (20.1%)	57 (20.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
合計	289	281	0	0	3	0	0	5

* 検体区分については巻末の資料1を参照

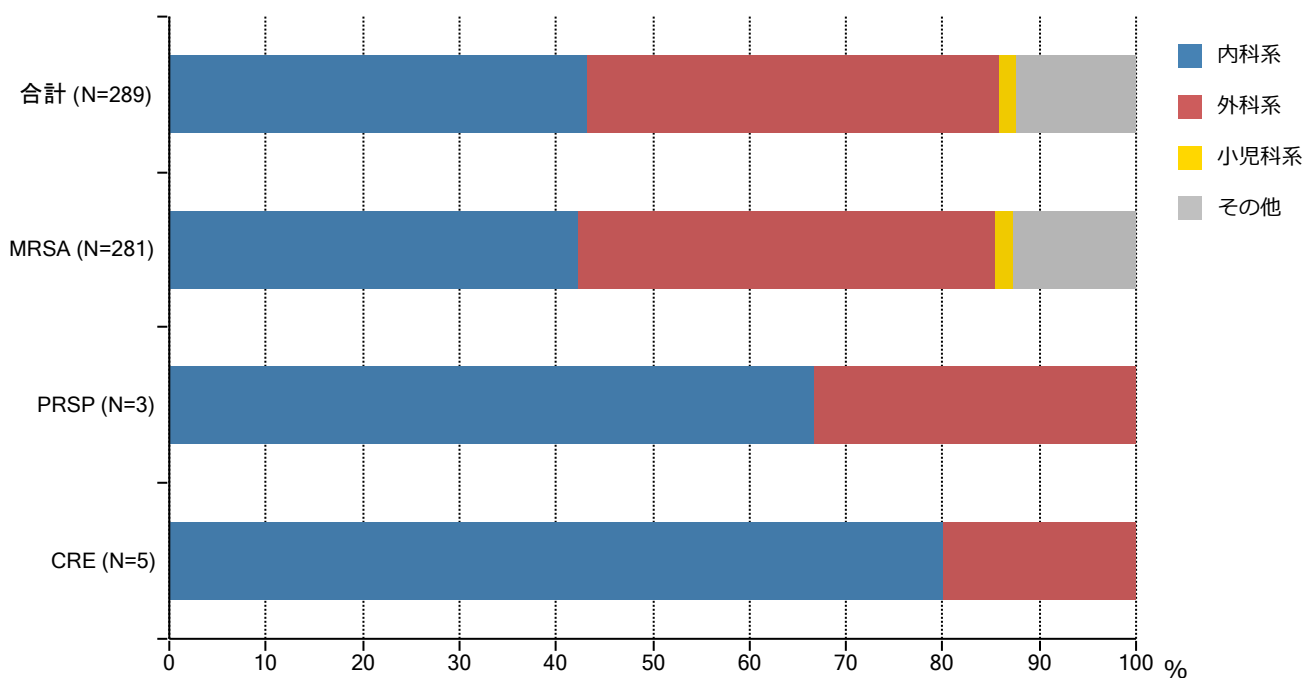


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	25 (8.7%)	24 (8.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
肺炎	144 (49.8%)	140 (49.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
肺炎以外	10 (3.5%)	10 (3.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
消化器系	7 (2.4%)	7 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
中枢神経系	2 (0.7%)	2 (0.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	29 (10.0%)	29 (10.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
手術創	21 (7.3%)	21 (7.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
菌血症	32 (11.1%)	30 (10.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0%)
その他	19 (6.6%)	18 (6.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
合計	289	281	0	0	3	0	0	5

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	125 (43.3%)	119 (42.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0%)
外科系	123 (42.6%)	121 (43.1%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)
小児科系	5 (1.7%)	5 (1.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	36 (12.5%)	36 (12.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	289	281	0	0	3	0	0	5

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

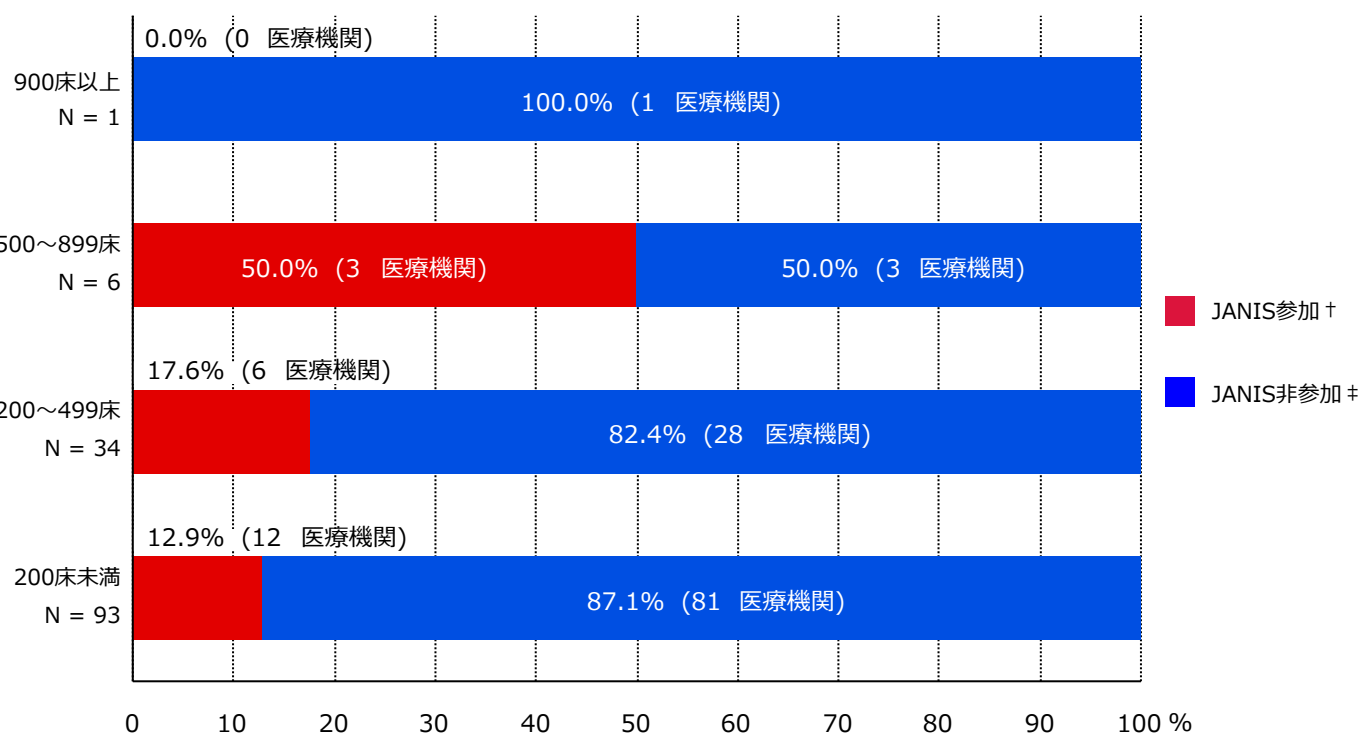
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (21医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	6	3 (50.0%)
200～499床	34	6 (17.6%)
200床未満	93	12 (12.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	134	21 (15.7%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(宮城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	124,852	2	243	1.95%	0.00 0.99 8.64
2024年	21	108,329	0	217	2.00%	0.00 1.12 13.19
2025年	21	112,935	2	244	2.16%	0.00 1.96 11.29

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	124,852	0	7	0.06%	0.00 0.00 0.45
2024年	21	108,329	0	5	0.05%	0.00 0.00 0.29
2025年	21	112,935	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.13

(宮城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	124,852	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.17
2024年	21	108,329	0	0	-	0.00
2025年	21	112,935	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.15

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	124,852	0	67	0.54%	0.00 0.00 3.52
2024年	21	108,329	0	62	0.57%	0.00 0.00 4.32
2025年	21	112,935	0	79	0.70%	0.00 0.00 5.46

(宮城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

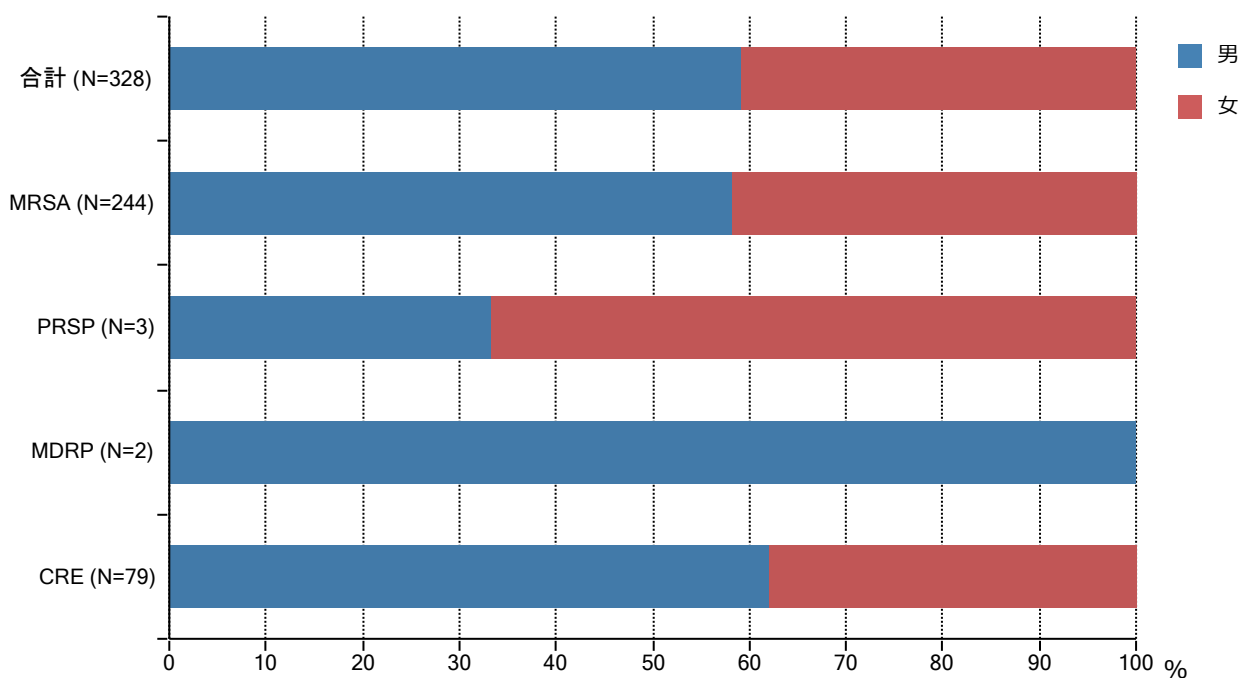
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

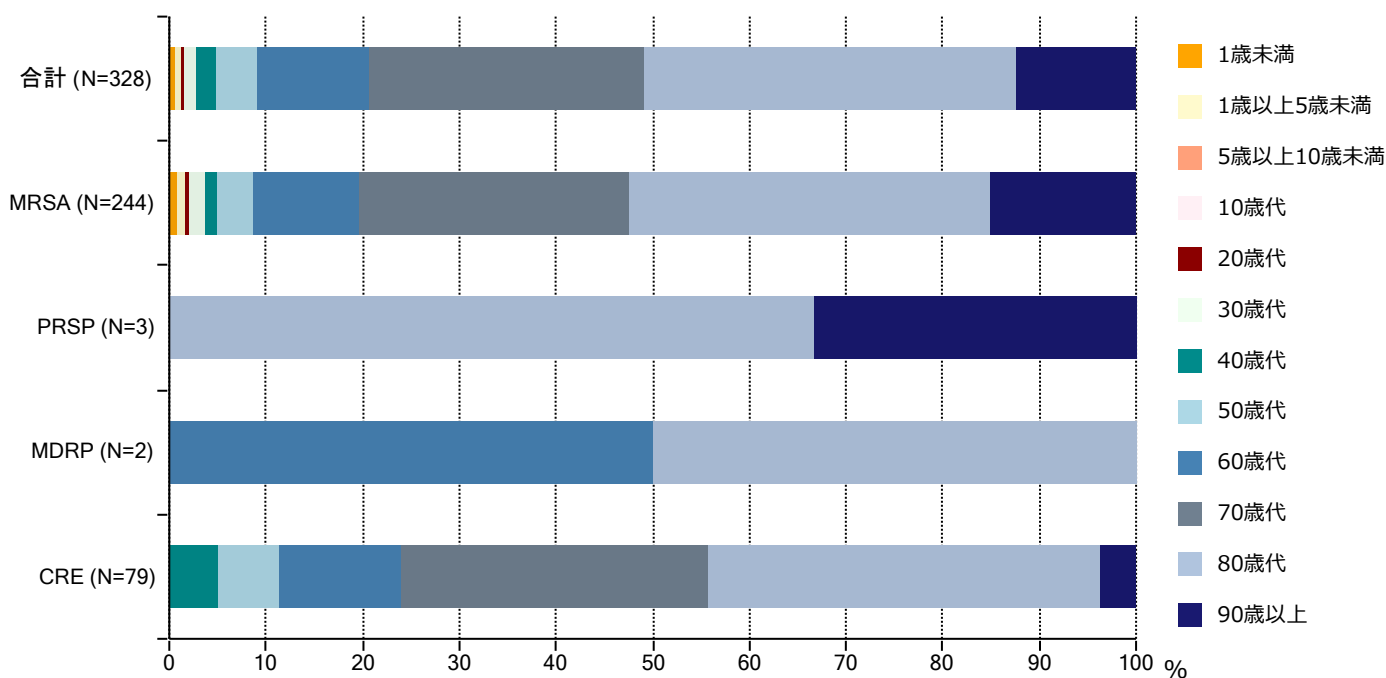
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



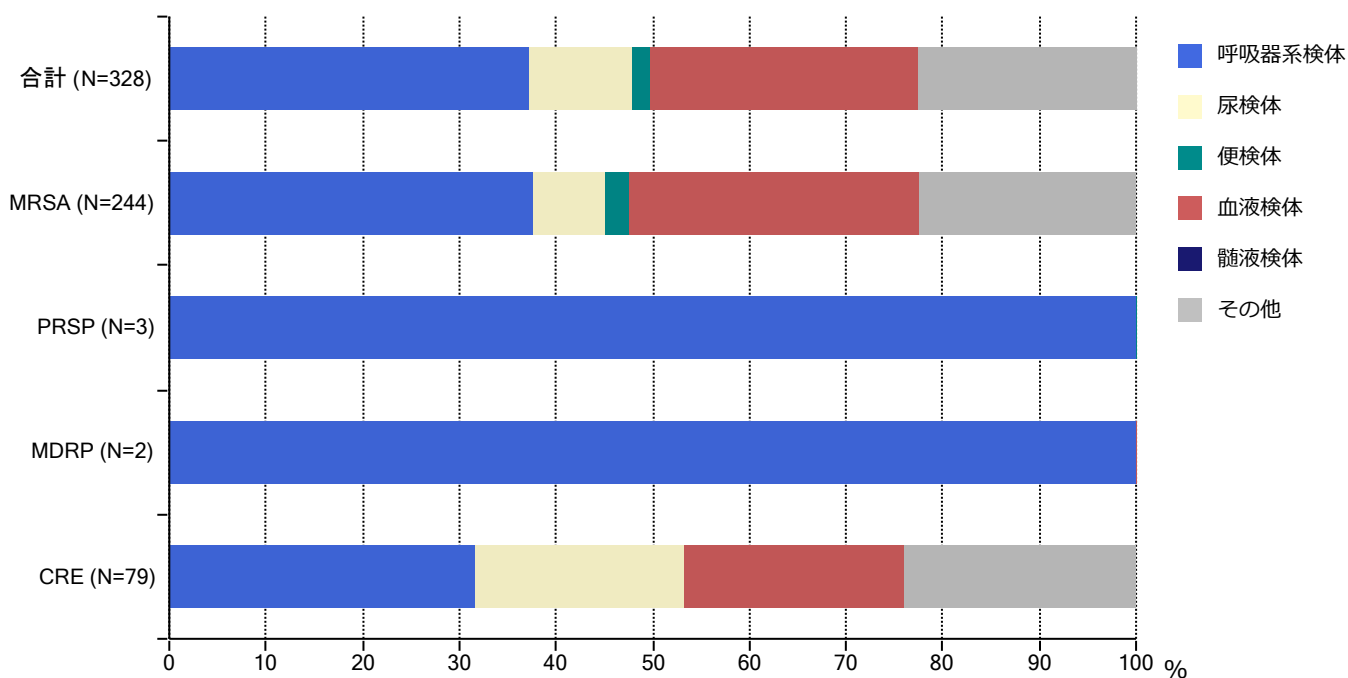
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	194 (59.1%)	142 (58.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	2 (100.0%)	0 (-)	49 (62.0%)
女	134 (40.9%)	102 (41.8%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (-)	30 (38.0%)
合計	328	244	0	0	3	2	0	79

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2 (0.6%)	2 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	2 (0.6%)	2 (0.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
20歳代	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
30歳代	4 (1.2%)	4 (1.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
40歳代	7 (2.1%)	3 (1.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	4 (5.1%)
50歳代	14 (4.3%)	9 (3.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	5 (6.3%)
60歳代	38 (11.6%)	27 (11.1%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (-)	10 (12.7%)
70歳代	93 (28.4%)	68 (27.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	25 (31.6%)
80歳代	126 (38.4%)	91 (37.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	1 (50.0%)	0 (-)	32 (40.5%)
90歳代以上	41 (12.5%)	37 (15.2%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	3 (3.8%)
合計	328	244	0	0	3	2	0	79

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

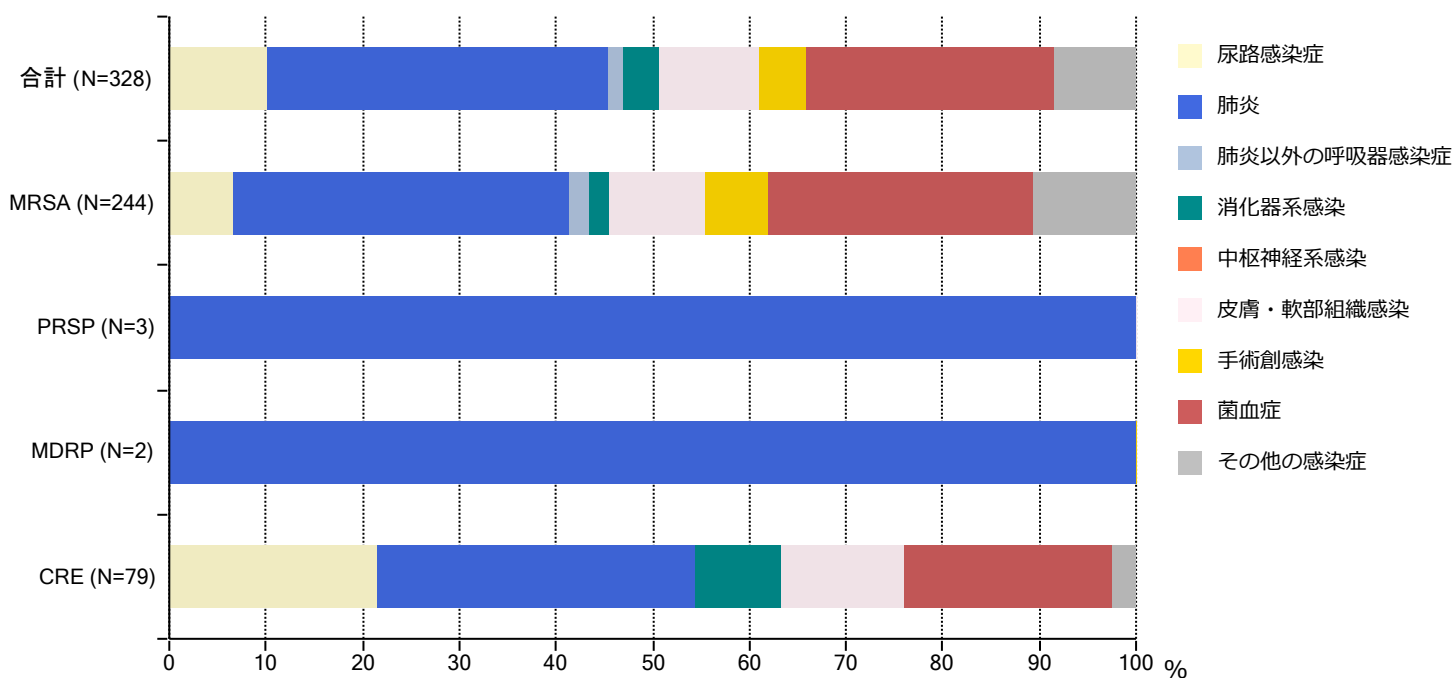


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	122 (37.2%)	92 (37.7%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (-)	25 (31.6%)
尿検体	35 (10.7%)	18 (7.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	17 (21.5%)
便検体	6 (1.8%)	6 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
血液検体	91 (27.7%)	73 (29.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	18 (22.8%)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	74 (22.6%)	55 (22.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	19 (24.1%)
合計	328	244	0	0	3	2	0	79

* 検体区分については巻末の資料1を参照

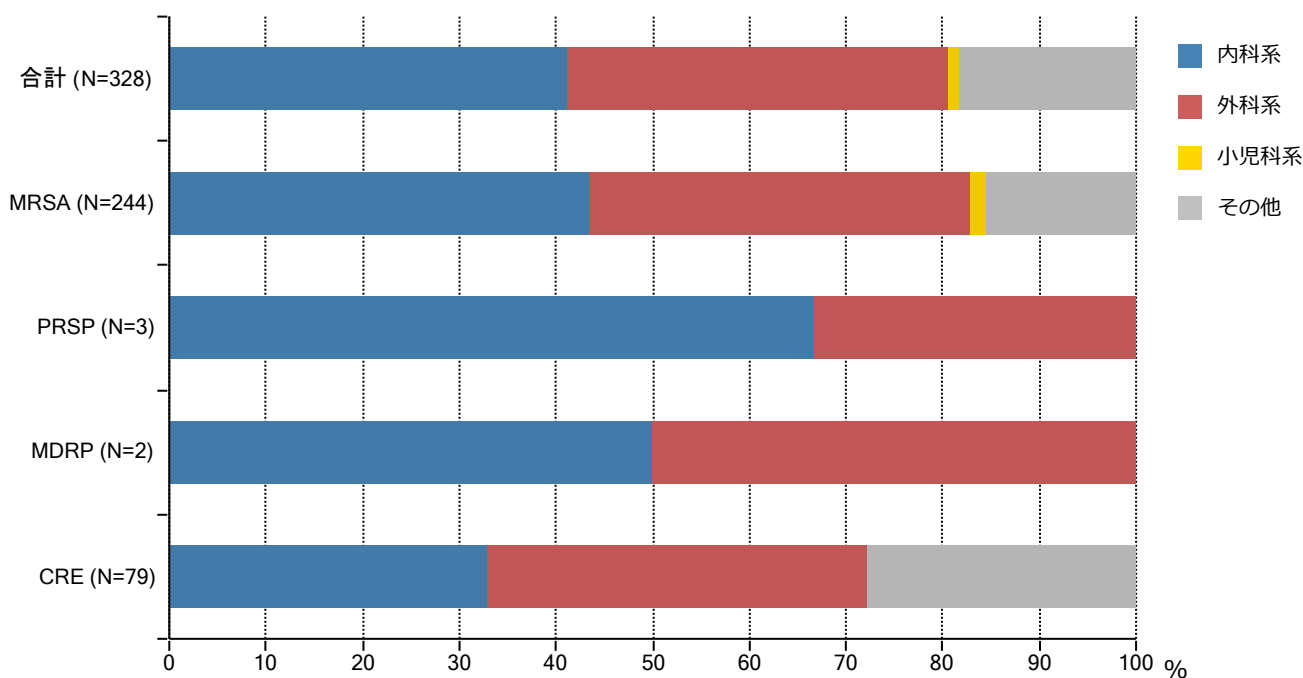


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	33 (10.1%)	16 (6.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	17 (21.5%)
肺炎	116 (35.4%)	85 (34.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (-)	26 (32.9%)
肺炎以外	5 (1.5%)	5 (2.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
消化器系	12 (3.7%)	5 (2.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	7 (8.9%)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	34 (10.4%)	24 (9.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	10 (12.7%)
手術創	16 (4.9%)	16 (6.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
菌血症	84 (25.6%)	67 (27.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	17 (21.5%)
その他	28 (8.5%)	26 (10.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	2 (2.5%)
合計	328	244	0	0	3	2	0	79

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	135 (41.2%)	106 (43.4%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	1 (50.0%)	0 (-)	26 (32.9%)
外科系	129 (39.3%)	96 (39.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	1 (50.0%)	0 (-)	31 (39.2%)
小児科系	4 (1.2%)	4 (1.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	60 (18.3%)	38 (15.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	22 (27.8%)
合計	328	244	0	0	3	2	0	79

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

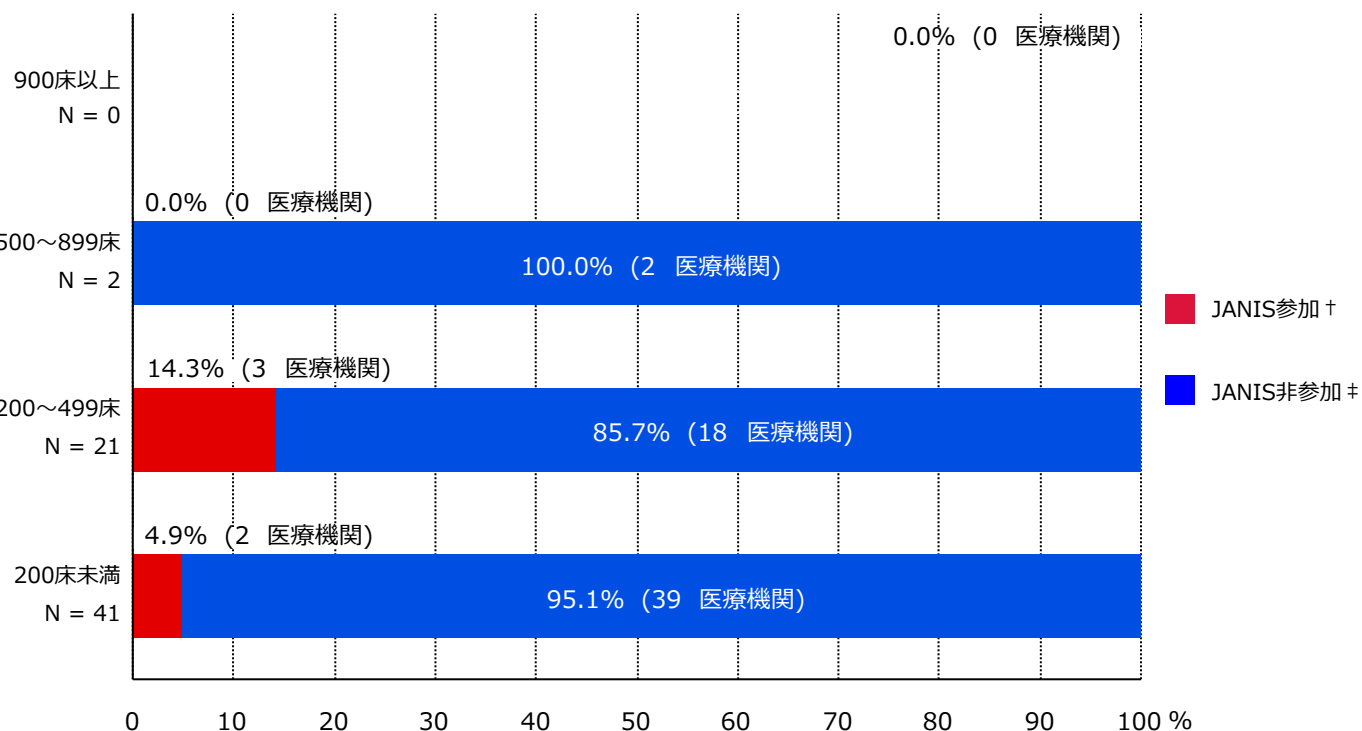
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (5医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	2	0 (0.0%)
200～499床	21	3 (14.3%)
200床未満	41	2 (4.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	64	5 (7.8%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(秋田県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	5	28,335	0	75	2.65%	
2024年	5	29,655	2	67	2.26%	
2025年	5	31,142	0	80	2.57%	

(秋田県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

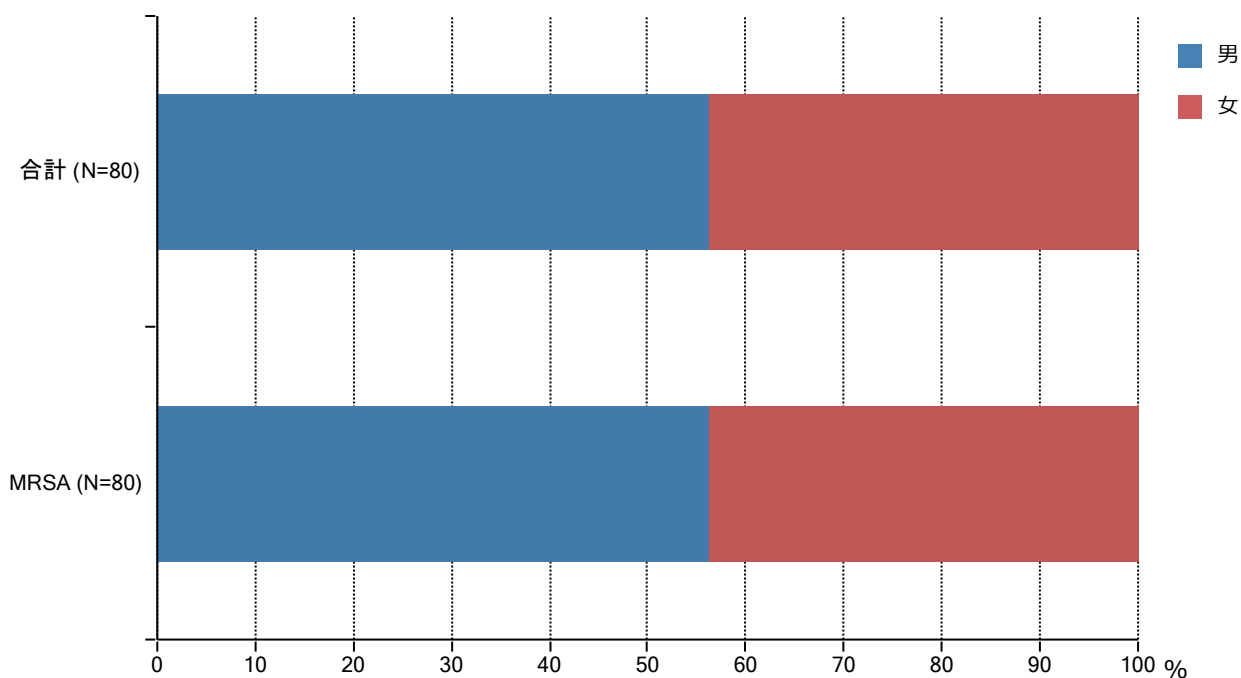
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

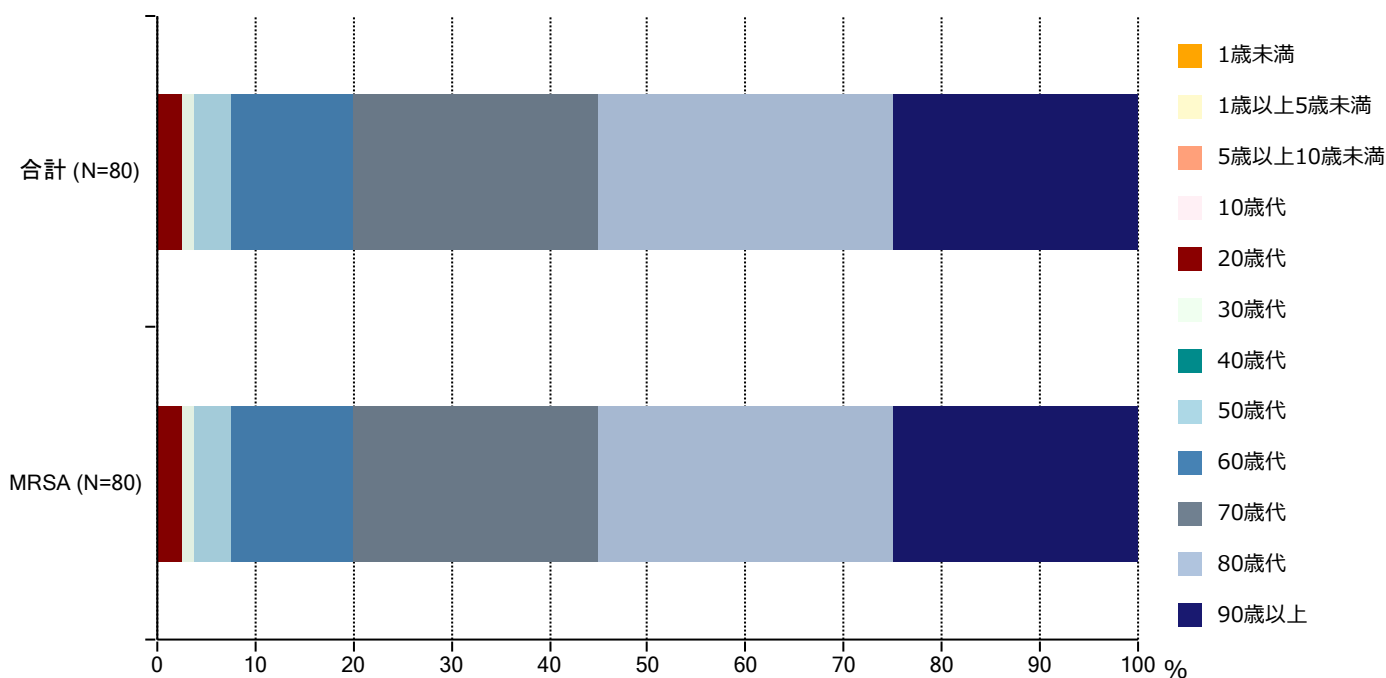
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



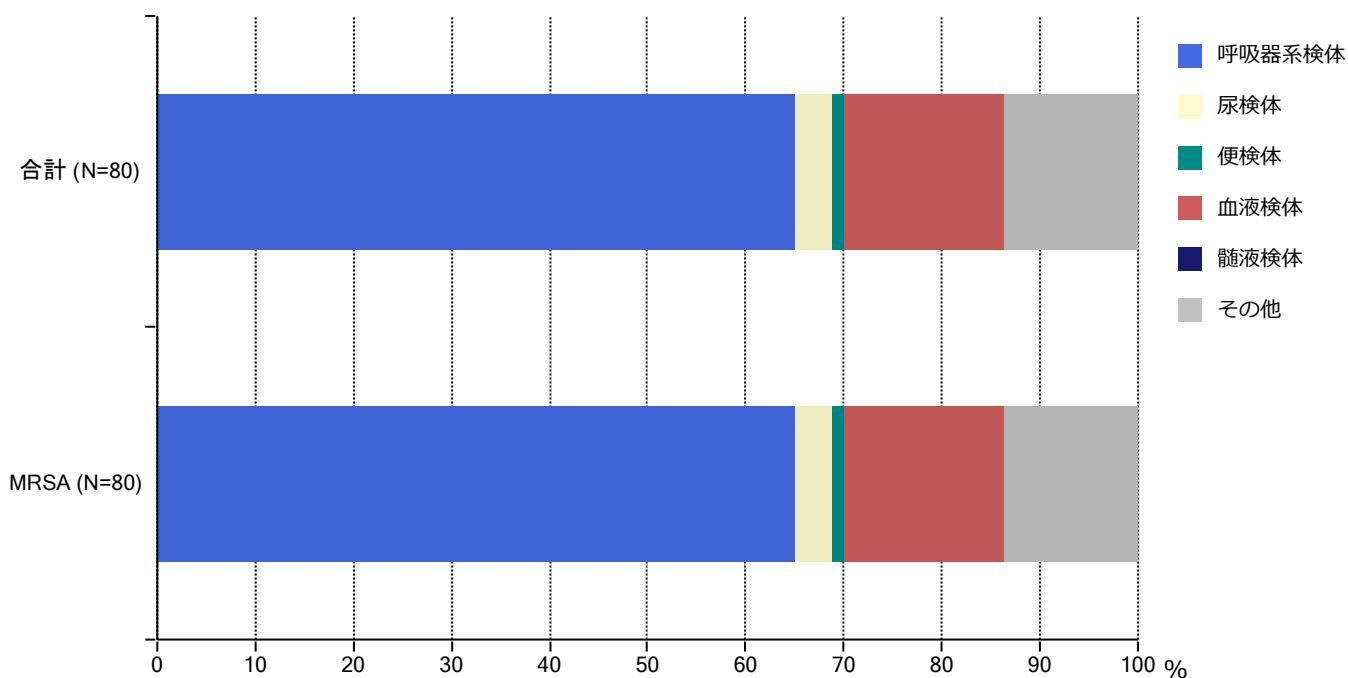
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	45 (56.3%)	45 (56.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	35 (43.8%)	35 (43.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	80	80	0	0	0	0	0	0

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
1歳以上5歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
20歳代	2 (2.5%)	2 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
30歳代	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
40歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
50歳代	3 (3.8%)	3 (3.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
60歳代	10 (12.5%)	10 (12.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
70歳代	20 (25.0%)	20 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
80歳代	24 (30.0%)	24 (30.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
90歳代以上	20 (25.0%)	20 (25.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	80	80	0	0	0	0	0	0

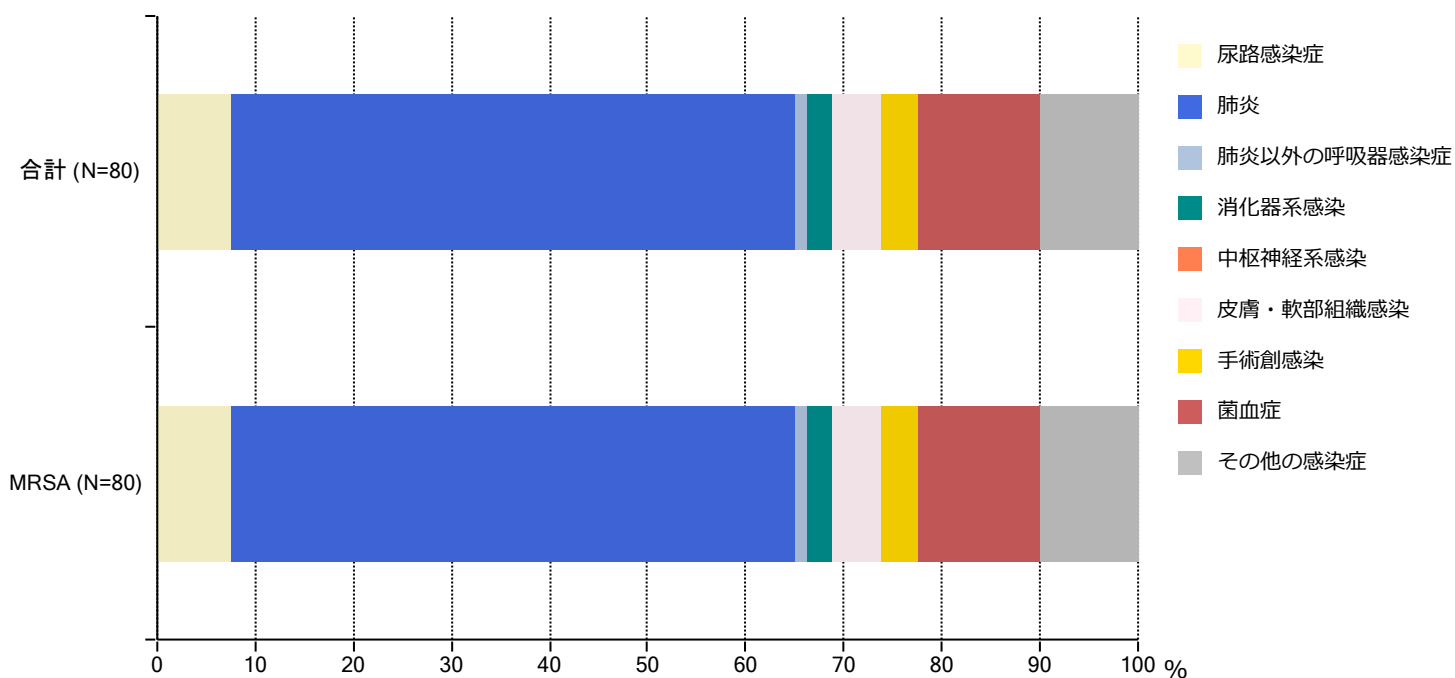
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	52 (65.0%)	52 (65.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
尿検体	3 (3.8%)	3 (3.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
便検体	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
血液検体	13 (16.3%)	13 (16.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	11 (13.8%)	11 (13.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	80	80	0	0	0	0	0	0

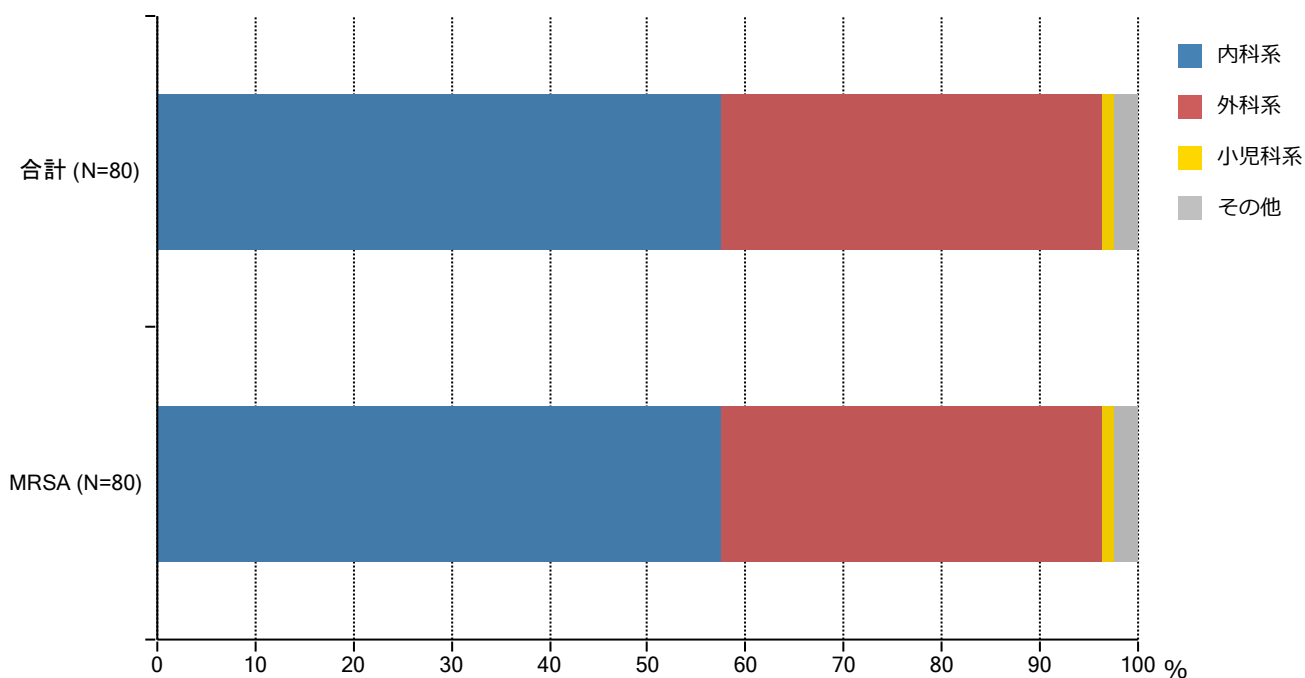
* 検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6 (7.5%)	6 (7.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
肺炎	46 (57.5%)	46 (57.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
肺炎以外	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
消化器系	2 (2.5%)	2 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
皮膚・軟部	4 (5.0%)	4 (5.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
手術創	3 (3.8%)	3 (3.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
菌血症	10 (12.5%)	10 (12.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	8 (10.0%)	8 (10.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	80	80	0	0	0	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	46 (57.5%)	46 (57.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
外科系	31 (38.8%)	31 (38.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
小児科系	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
その他	2 (2.5%)	2 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	80	80	0	0	0	0	0	0

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

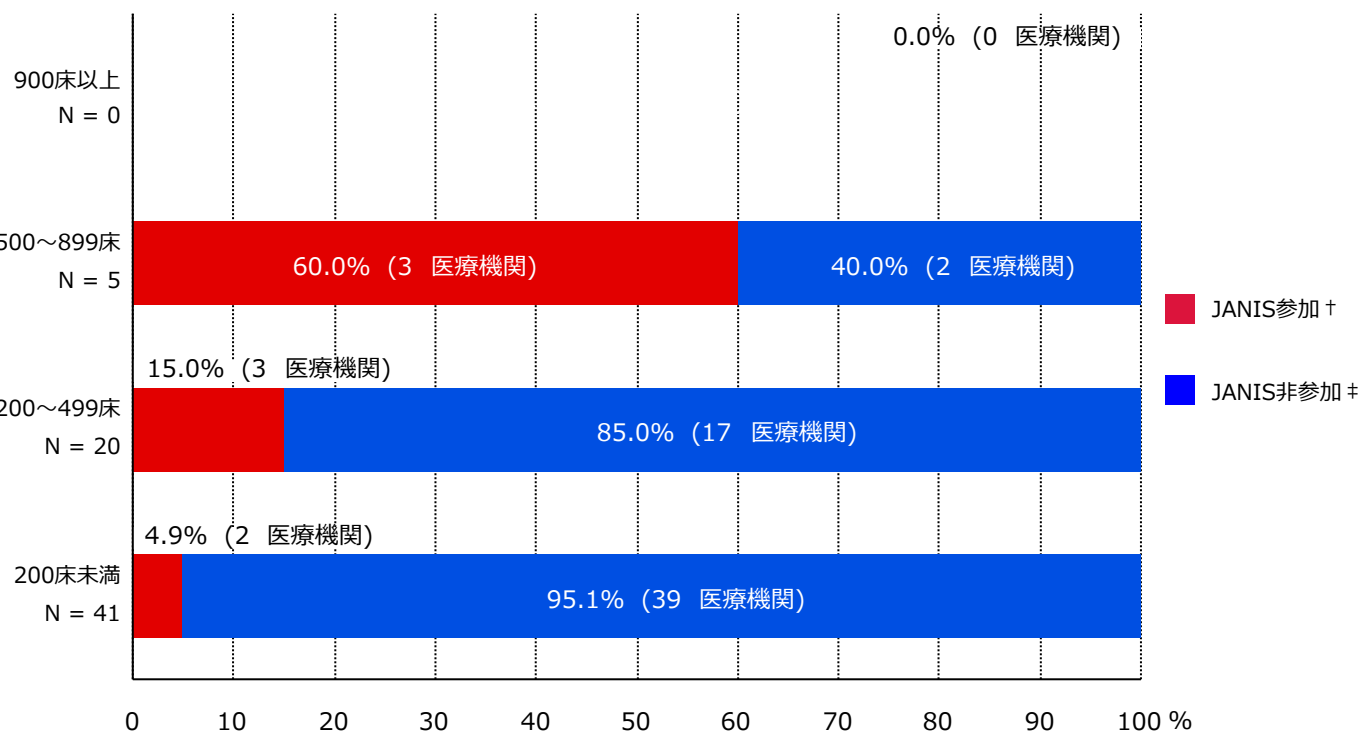
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (8医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	5	3 (60.0%)
200～499床	20	3 (15.0%)
200床未満	41	2 (4.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	66	8 (12.1%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(山形県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	7	50,193	0	91	1.81%	0.68 1.51 13.93
2024年	7	51,878	0	126	2.43%	0.00 1.38 29.13
2025年	8	53,611	1	84	1.57%	0.00 1.03 23.04

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	7	50,193	0	14	0.28%	0.00 0.00 0.90
2024年	7	51,878	0	15	0.29%	0.00 0.00 0.66
2025年	8	53,611	0	7	0.13%	0.00 0.00 0.36

(山形県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	7	50,193	0	0	-	0.00
2024年	7	51,878	0	2	0.04%	0.00 0.00 0.09
2025年	8	53,611	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.07

(山形県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

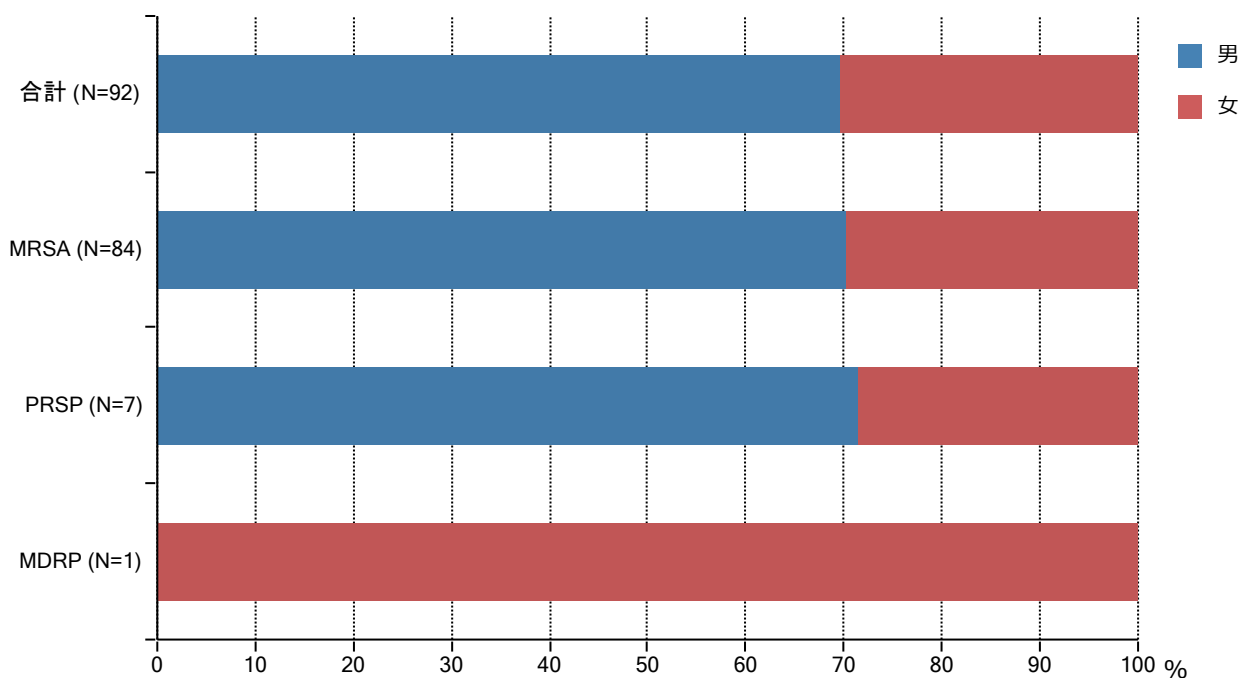
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

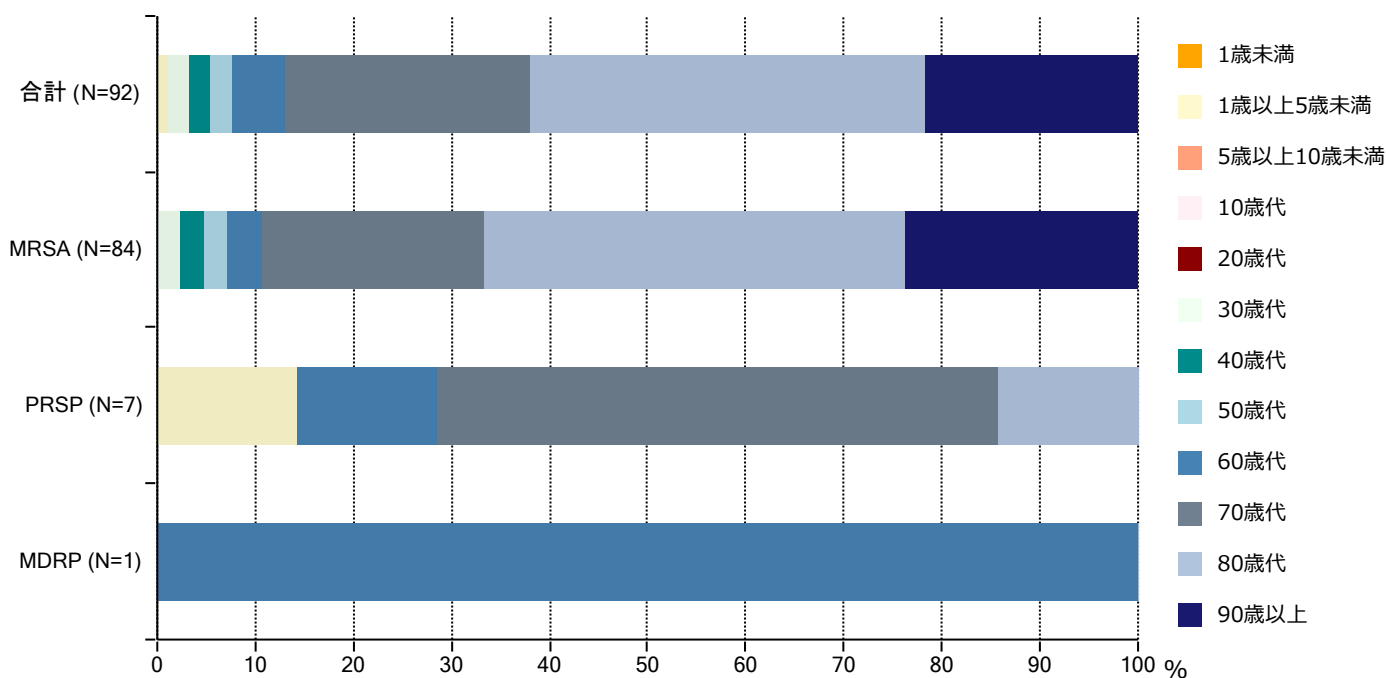
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



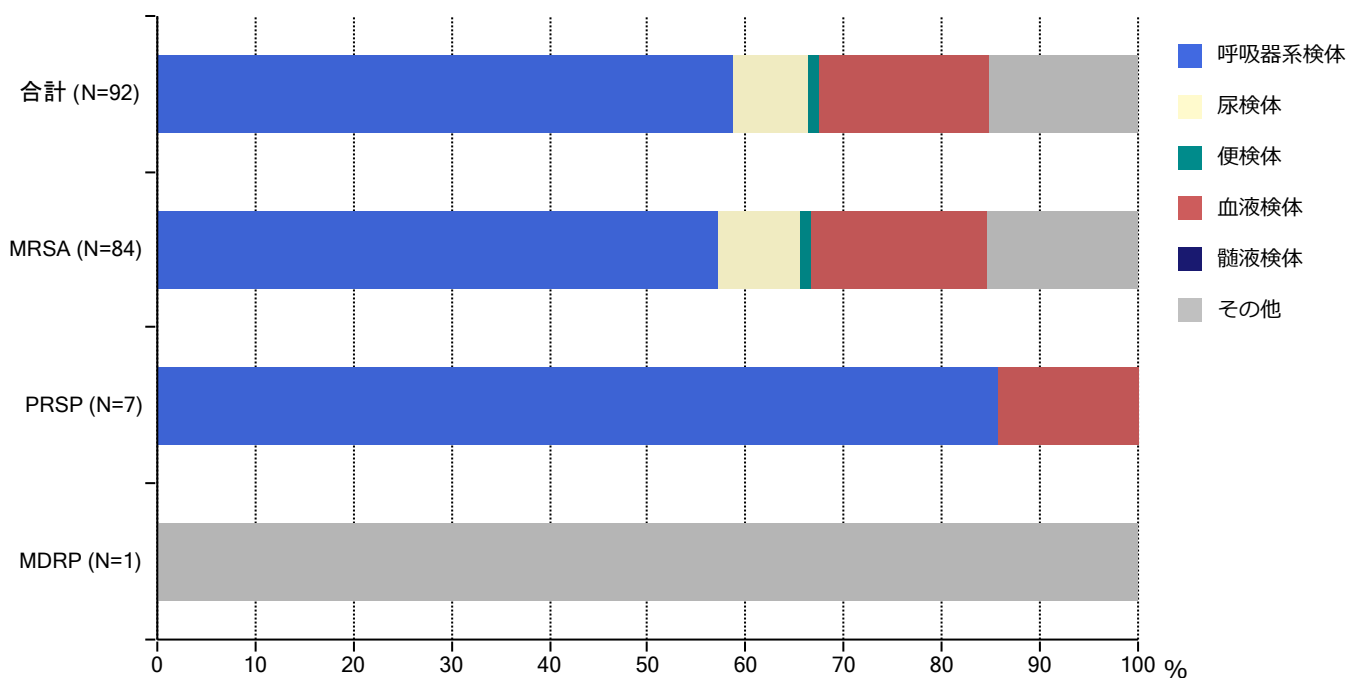
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	64 (69.6%)	59 (70.2%)	0 (-)	0 (-)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
女	28 (30.4%)	25 (29.8%)	0 (-)	0 (-)	2 (28.6%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	92	84	0	0	7	1	0	0

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
1歳以上5歳未満	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
5歳以上10歳未満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
20歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
30歳代	2 (2.2%)	2 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
40歳代	2 (2.2%)	2 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
50歳代	2 (2.2%)	2 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
60歳代	5 (5.4%)	3 (3.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
70歳代	23 (25.0%)	19 (22.6%)	0 (-)	0 (-)	4 (57.1%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
80歳代	37 (40.2%)	36 (42.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
90歳代以上	20 (21.7%)	20 (23.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	92	84	0	0	7	1	0	0

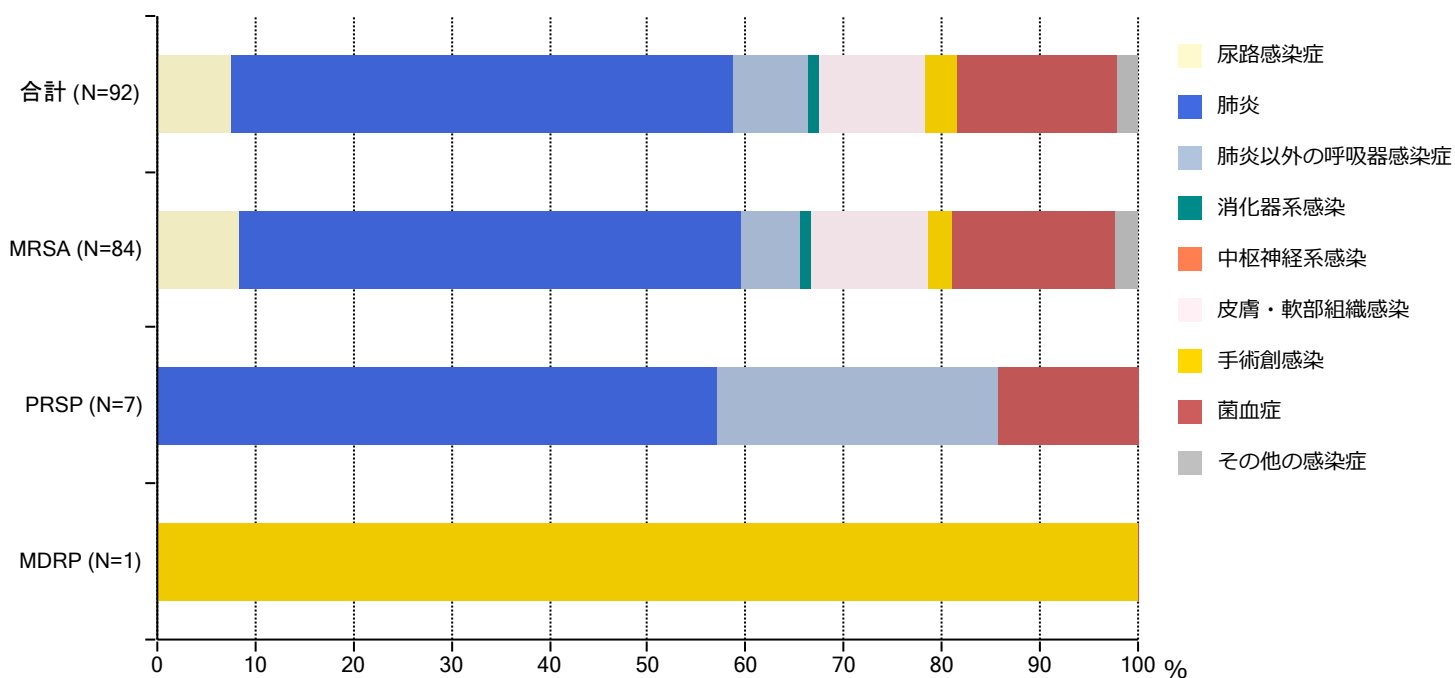
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	54 (58.7%)	48 (57.1%)	0 (-)	0 (-)	6 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
尿検体	7 (7.6%)	7 (8.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
便検体	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
血液検体	16 (17.4%)	15 (17.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
髄液検体	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
その他	14 (15.2%)	13 (15.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	92	84	0	0	7	1	0	0

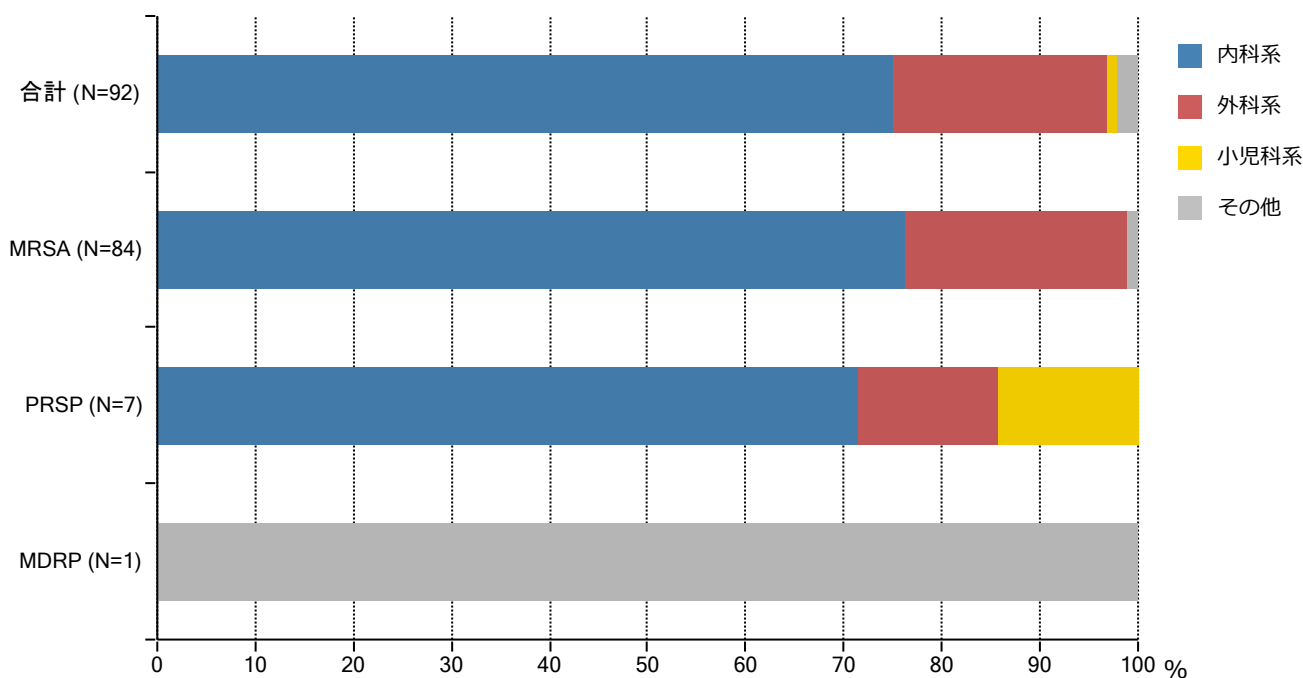
* 検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者的感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7 (7.6%)	7 (8.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
肺炎	47 (51.1%)	43 (51.2%)	0 (-)	0 (-)	4 (57.1%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
肺炎以外	7 (7.6%)	5 (6.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
消化器系	1 (1.1%)	1 (1.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
中枢神経系	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
皮膚・軟部	10 (10.9%)	10 (11.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
手術創	3 (3.3%)	2 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
菌血症	15 (16.3%)	14 (16.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
その他	2 (2.2%)	2 (2.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	92	84	0	0	7	1	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	69 (75.0%)	64 (76.2%)	0 (-)	0 (-)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
外科系	20 (21.7%)	19 (22.6%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
小児科系	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (-)
その他	2 (2.2%)	1 (1.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
合計	92	84	0	0	7	1	0	0

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
		新生児集中治療部(NICU)
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

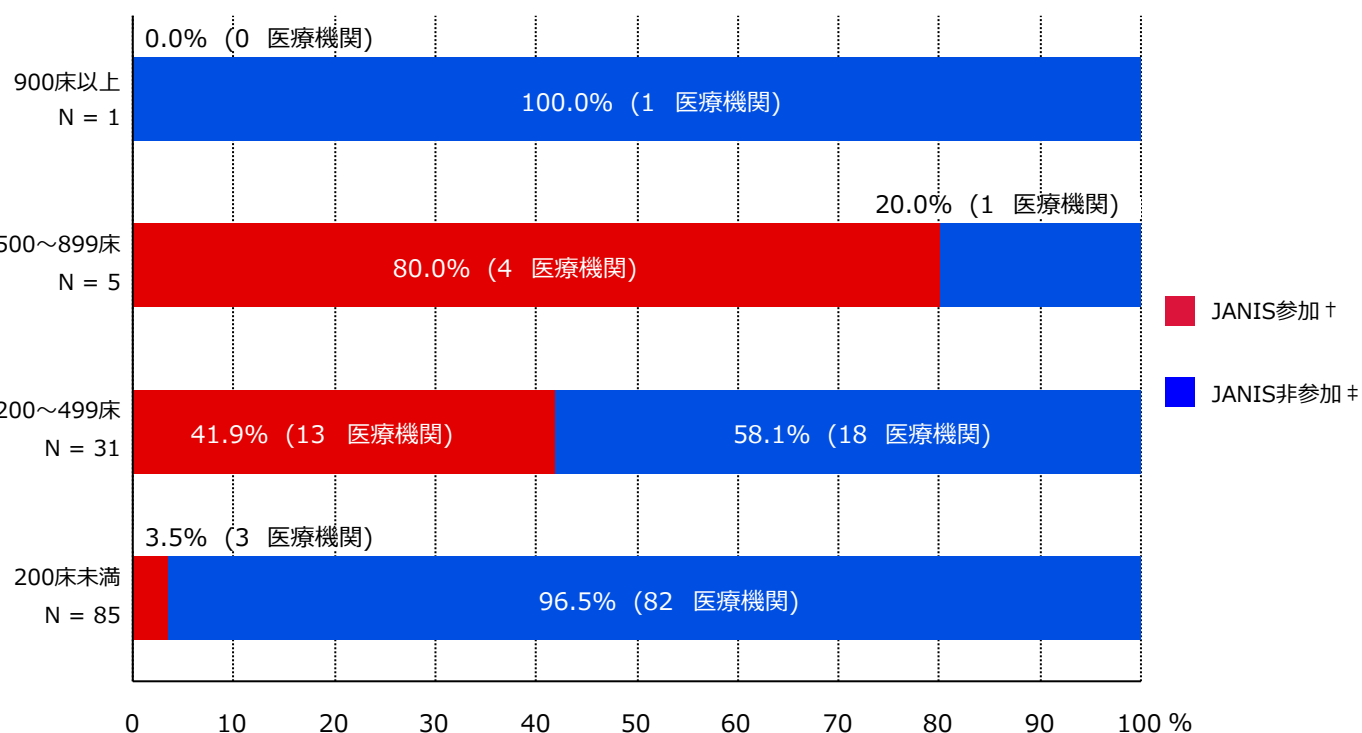
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数 (20医療機関)



* ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2025年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2024年 都道府県別医療機関数¶) - (2025年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	5	4 (80.0%)
200～499床	31	13 (41.9%)
200床未満	85	3 (3.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	122	20 (16.4%)

¶ 2024年医療施設(動態)調査を参照した。

(福島県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	133,964	15	431	3.22%	0.00 2.56 13.20
2024年	20	137,187	13	351	2.56%	0.00 2.24 15.61
2025年	20	138,317	7	325	2.35%	0.00 1.92 11.78

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	133,964	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.23
2024年	20	137,187	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.15
2025年	20	138,317	0	5	0.04%	0.00 0.00 0.26

(福島県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	133,964	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.36
2024年	20	137,187	0	0	-	0.00
2025年	20	138,317	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.06

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2023年	21	133,964	0	17	0.13%	0.00 0.00 0.90
2024年	20	137,187	0	6	0.04%	0.00 0.00 0.30
2025年	20	138,317	0	8	0.06%	0.00 0.00 0.32

(福島県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

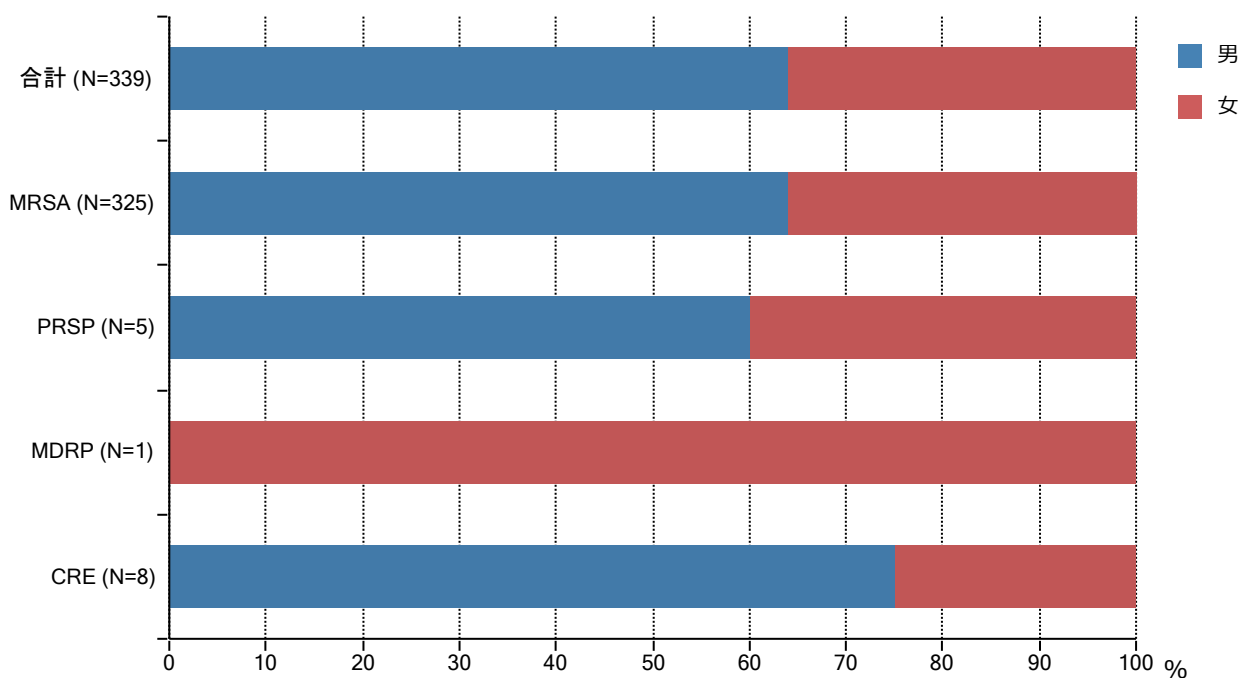
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

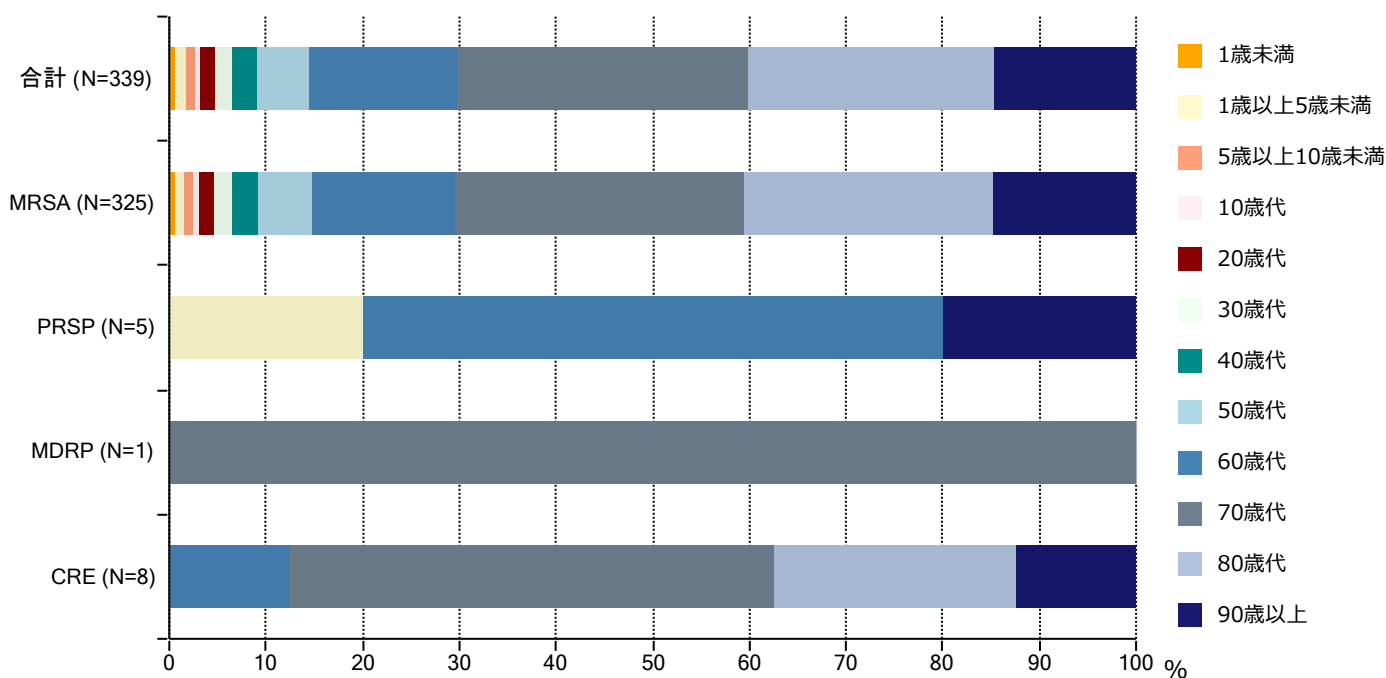
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



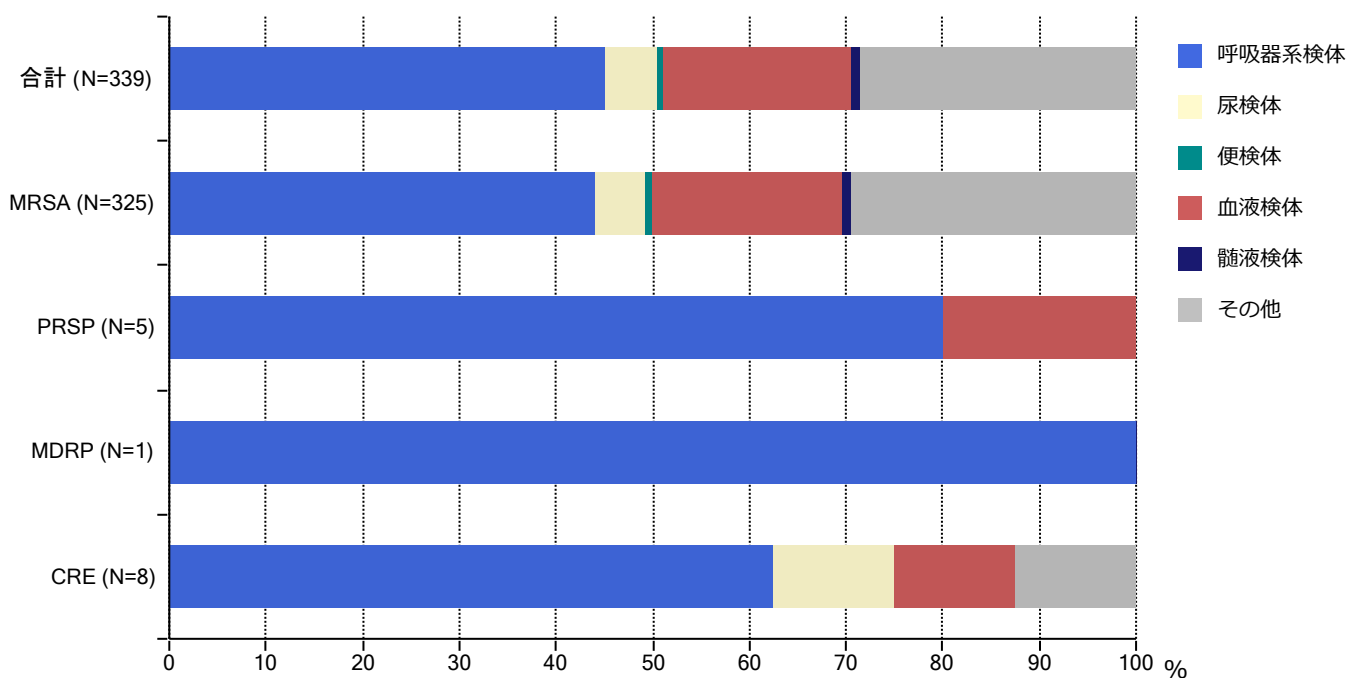
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	217 (64.0%)	208 (64.0%)	0 (-)	0 (-)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	6 (75.0%)
女	122 (36.0%)	117 (36.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	2 (25.0%)
合計	339	325	0	0	5	1	0	8

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
1歳以上5歳未満	4 (1.2%)	3 (0.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
5歳以上10歳未満	3 (0.9%)	3 (0.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
10歳代	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
20歳代	5 (1.5%)	5 (1.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
30歳代	6 (1.8%)	6 (1.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
40歳代	9 (2.7%)	9 (2.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
50歳代	18 (5.3%)	18 (5.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
60歳代	52 (15.3%)	48 (14.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
70歳代	102 (30.1%)	97 (29.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	4 (50.0%)
80歳代	86 (25.4%)	84 (25.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	2 (25.0%)
90歳代以上	50 (14.7%)	48 (14.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
合計	339	325	0	0	5	1	0	8

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

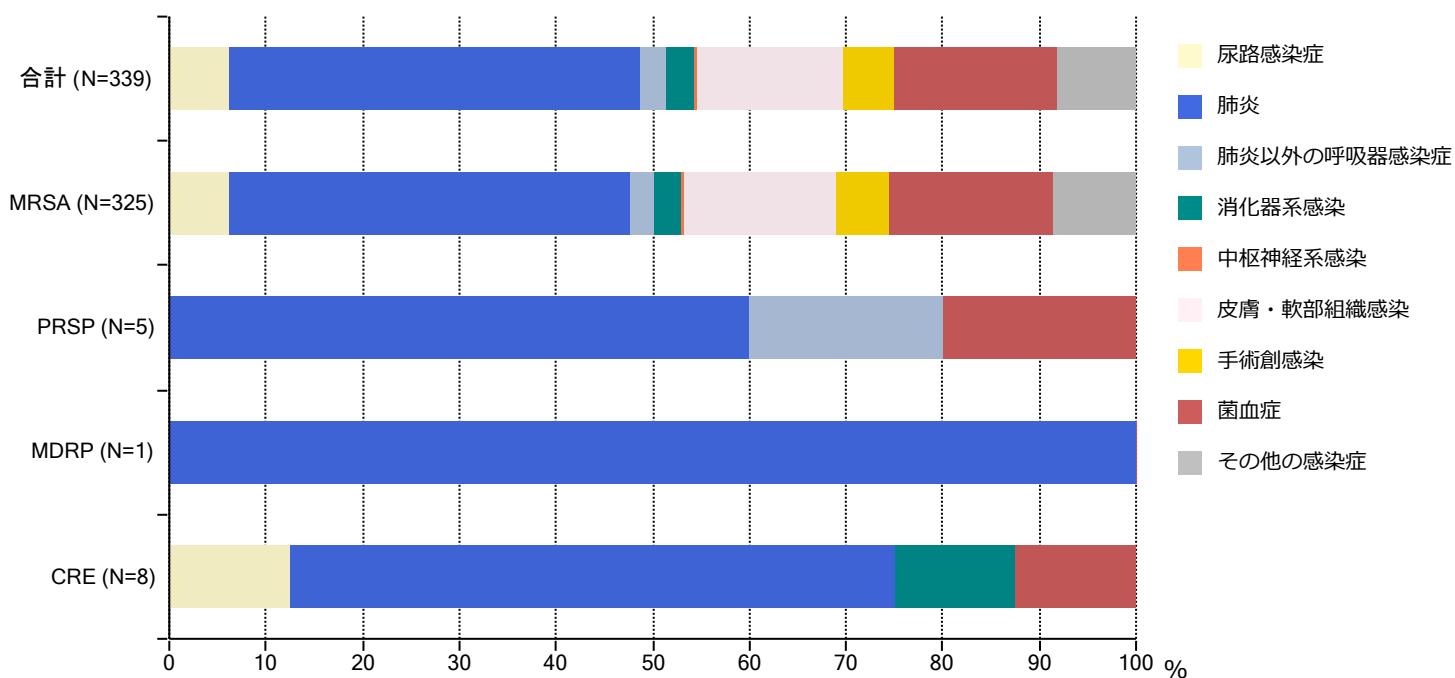


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	153 (45.1%)	143 (44.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	5 (62.5%)
尿検体	18 (5.3%)	17 (5.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
便検体	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
血液検体	66 (19.5%)	64 (19.7%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
髄液検体	3 (0.9%)	3 (0.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	97 (28.6%)	96 (29.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
合計	339	325	0	0	5	1	0	8

* 検体区分については巻末の資料1を参照

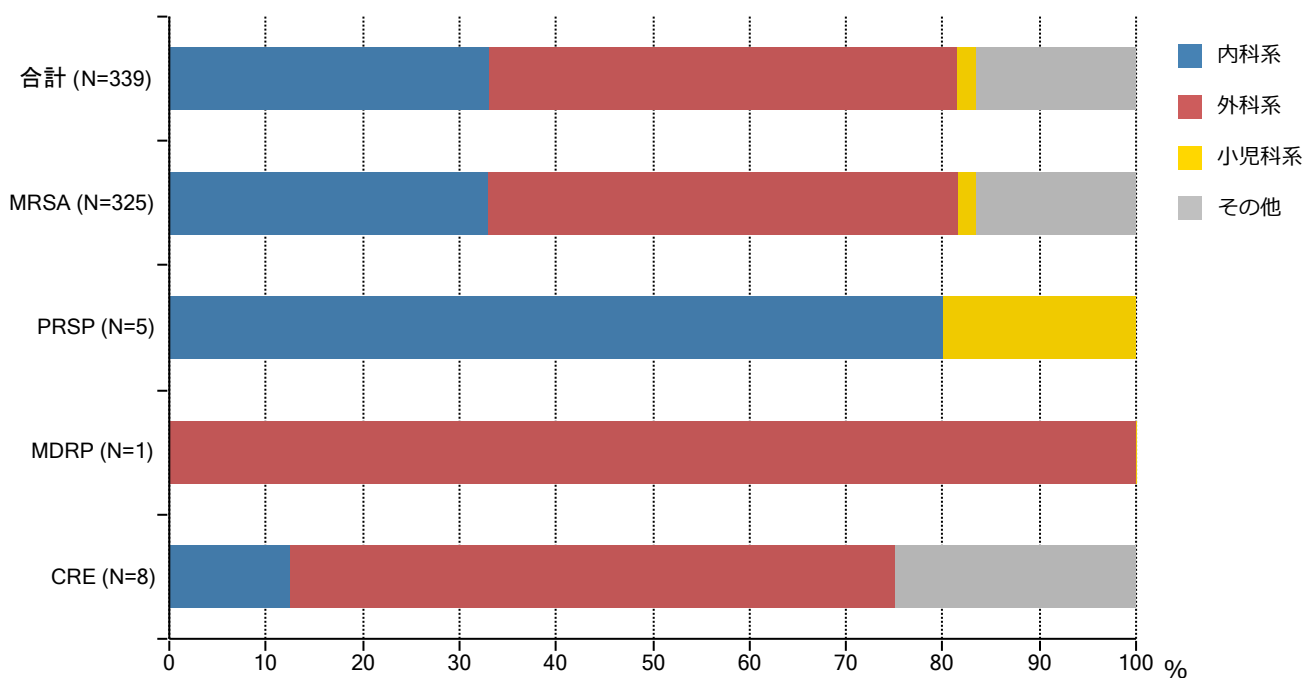


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	21 (6.2%)	20 (6.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
肺炎	144 (42.5%)	135 (41.5%)	0 (-)	0 (-)	3 (60.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	5 (62.5%)
肺炎以外	9 (2.7%)	8 (2.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
消化器系	10 (2.9%)	9 (2.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
中枢神経系	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
皮膚・軟部	51 (15.0%)	51 (15.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
手術創	18 (5.3%)	18 (5.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
菌血症	57 (16.8%)	55 (16.9%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
その他	28 (8.3%)	28 (8.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
合計	339	325	0	0	5	1	0	8

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	112 (33.0%)	107 (32.9%)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	1 (12.5%)
外科系	164 (48.4%)	158 (48.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	5 (62.5%)
小児科系	7 (2.1%)	6 (1.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	0 (0.0%)
その他	56 (16.5%)	54 (16.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (-)	2 (25.0%)
合計	339	325	0	0	5	1	0	8

* 診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内探痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膺分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
		精神科
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科	
	消化器外科	
	肛門科	
	肝胆膵外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人口臓器科	
	小児科系	小児科
		新生児科
新生児集中治療部(NICU)		
周産期センター		

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.4.0)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性† ・VCM がディスク拡散法で "R" ・選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性† の <i>Streptococcus pneumoniae</i> 注) 無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401 (静脈血)、402 (動脈血)、403 (髄液)、404 (胸水)、405 (腹水)、406 (関節液)、407 (骨髄液)、408 (心嚢水)	1131	無菌検体 PCG \geq 0.125 μ g/mL†	
			無菌検体以外 PCG \geq 4 μ g/mL†	
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	MEPM が耐性† の腸内細菌目細菌	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL†	MEPM \leq 22mm†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2025年4月7日施行) の基準に準拠

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生動向調査 (2023 年 5 月 26 日施行) の基準に準拠